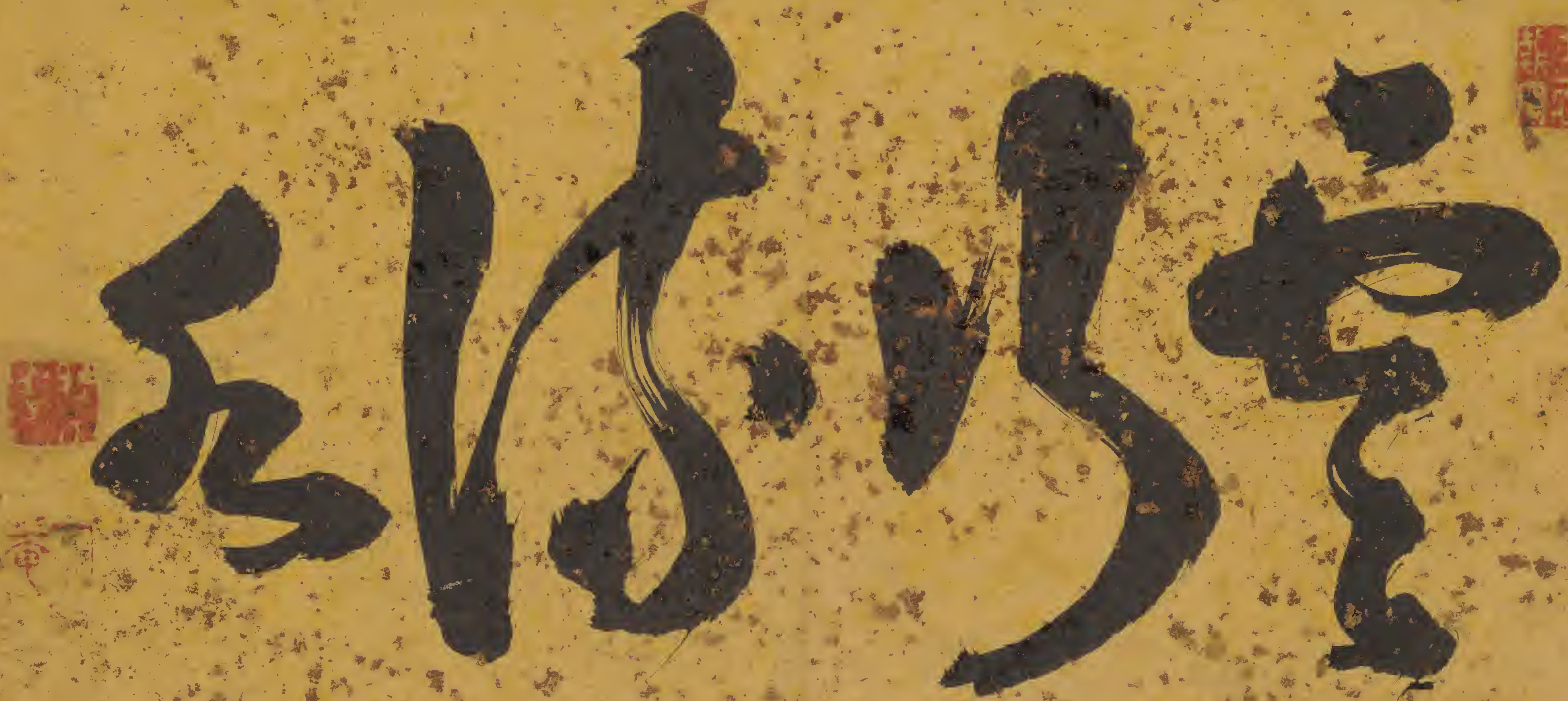
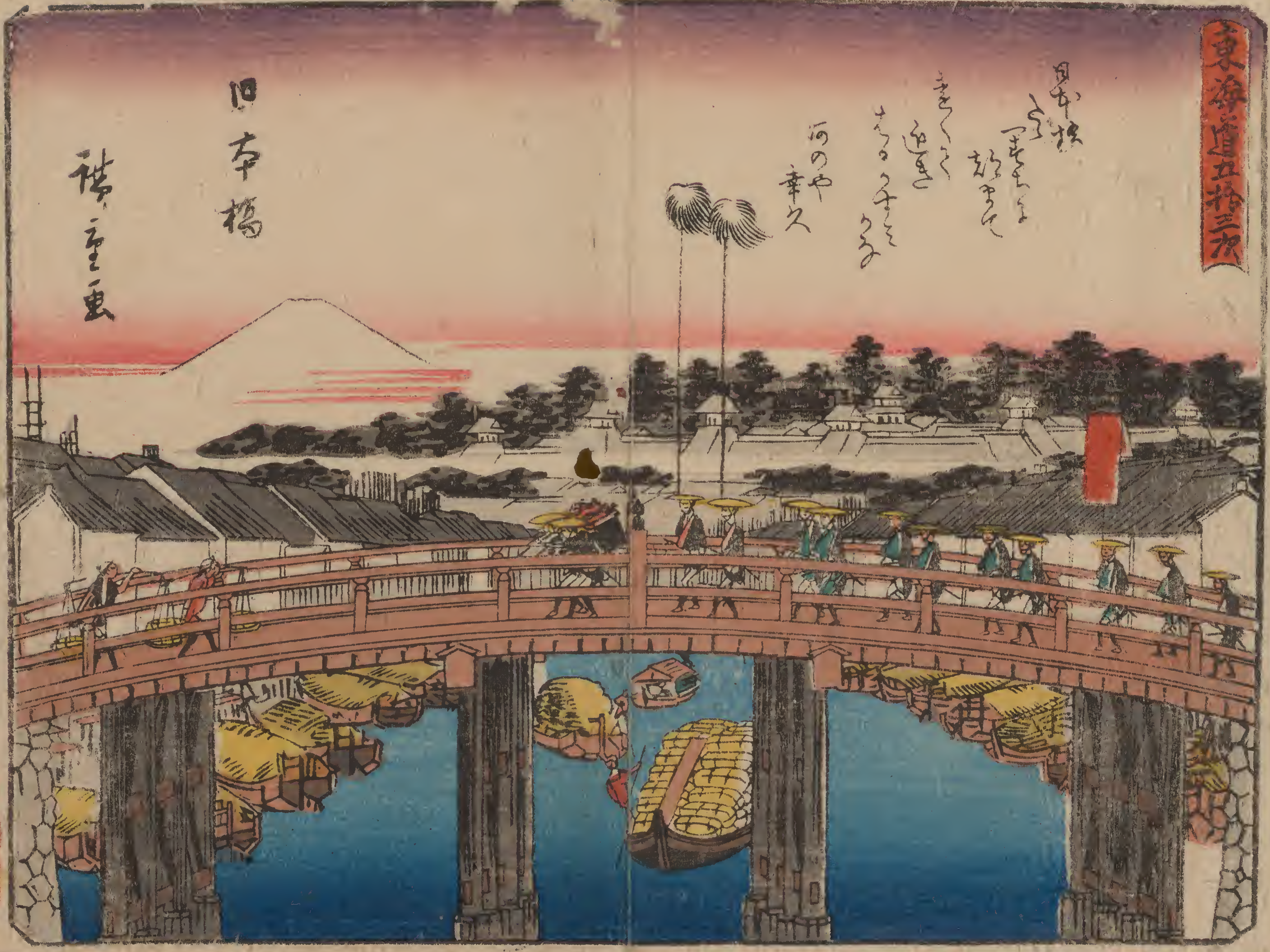
五十阿真利[illegible]



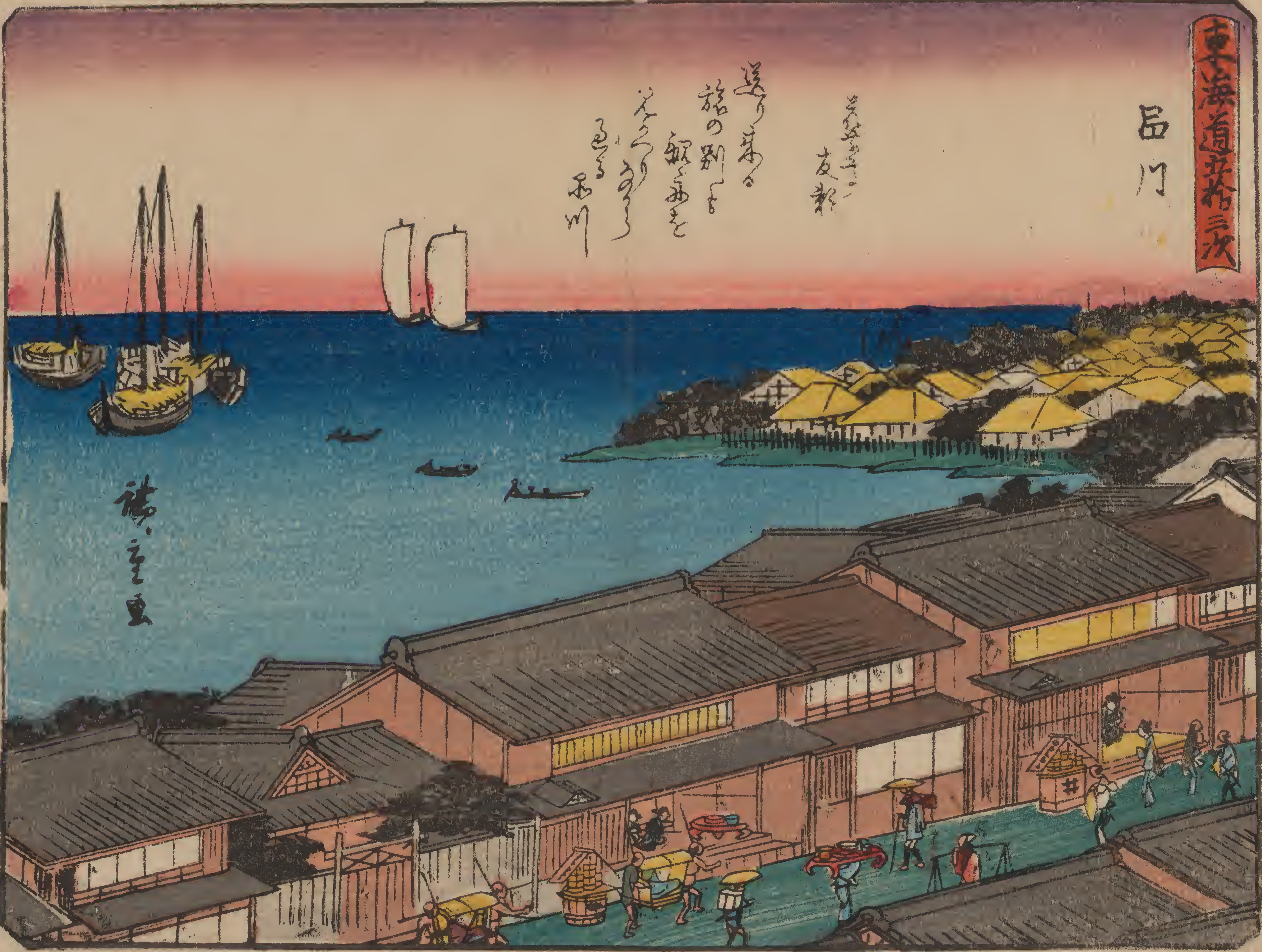


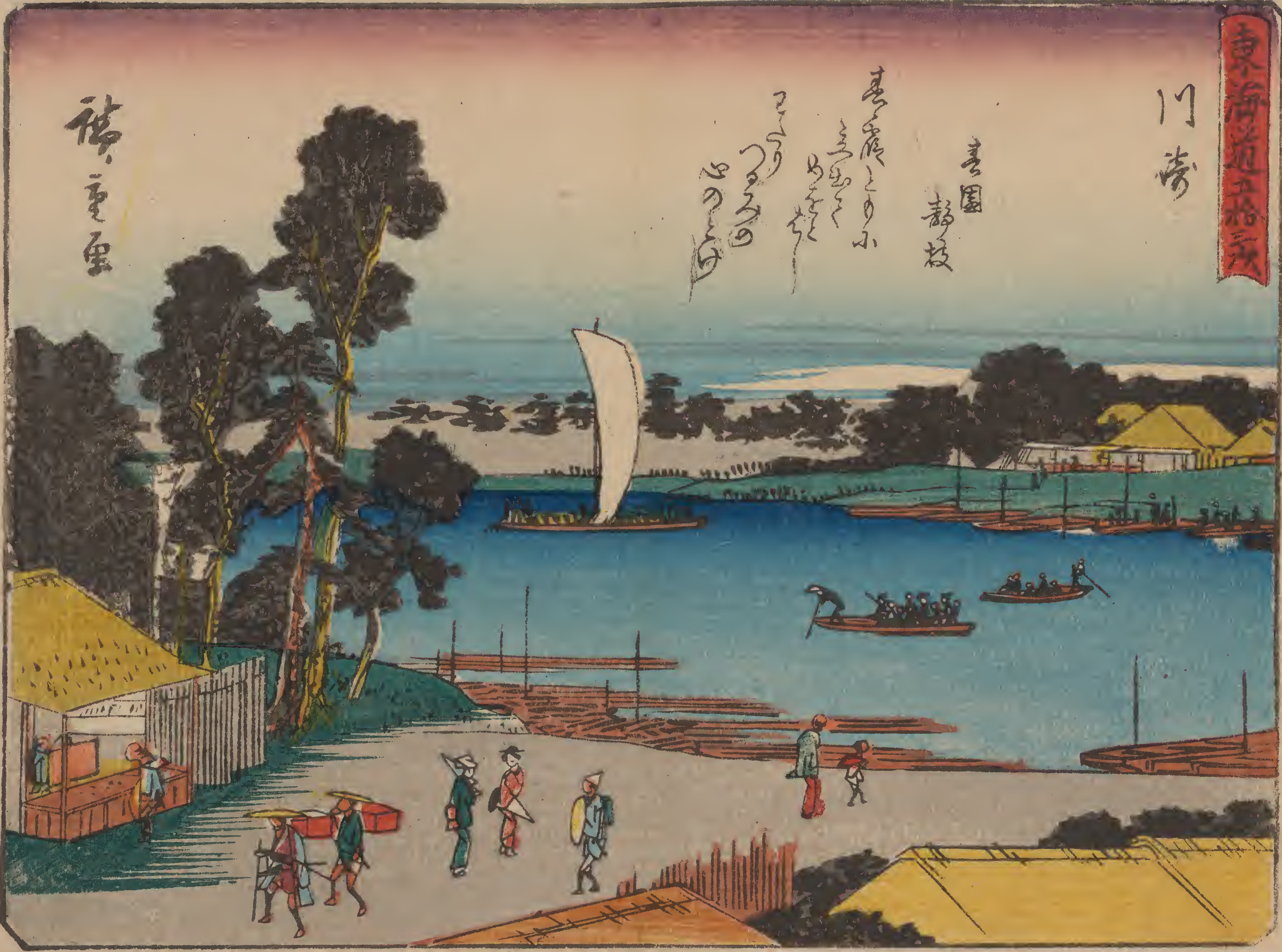
東海道五拾三次

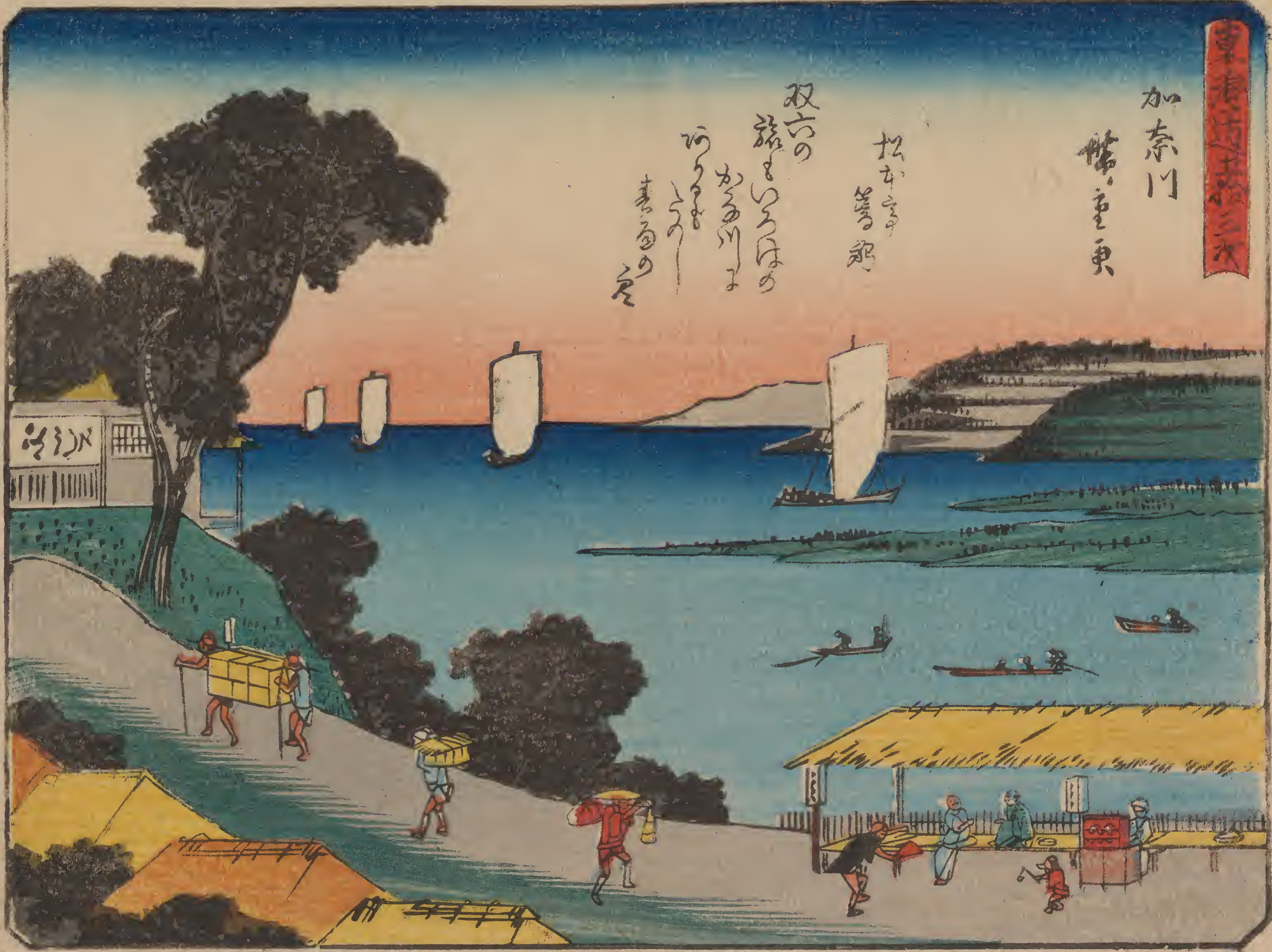
日本橋

廣重画

日本橋
より
つきせぬ
船きて
まくらく
近き
まつうみを
うみ
河のや
幸久


東海道五拾三次
品川
[illegible] 友彰
送り来る
旅の別れを
[illegible]
[illegible]
[illegible]品川
廣重画


東海道五拾三次
川崎
春園
静枝
春霞とのふ
立出く
めきを掛し
こより
つるみの
山のは
廣重画



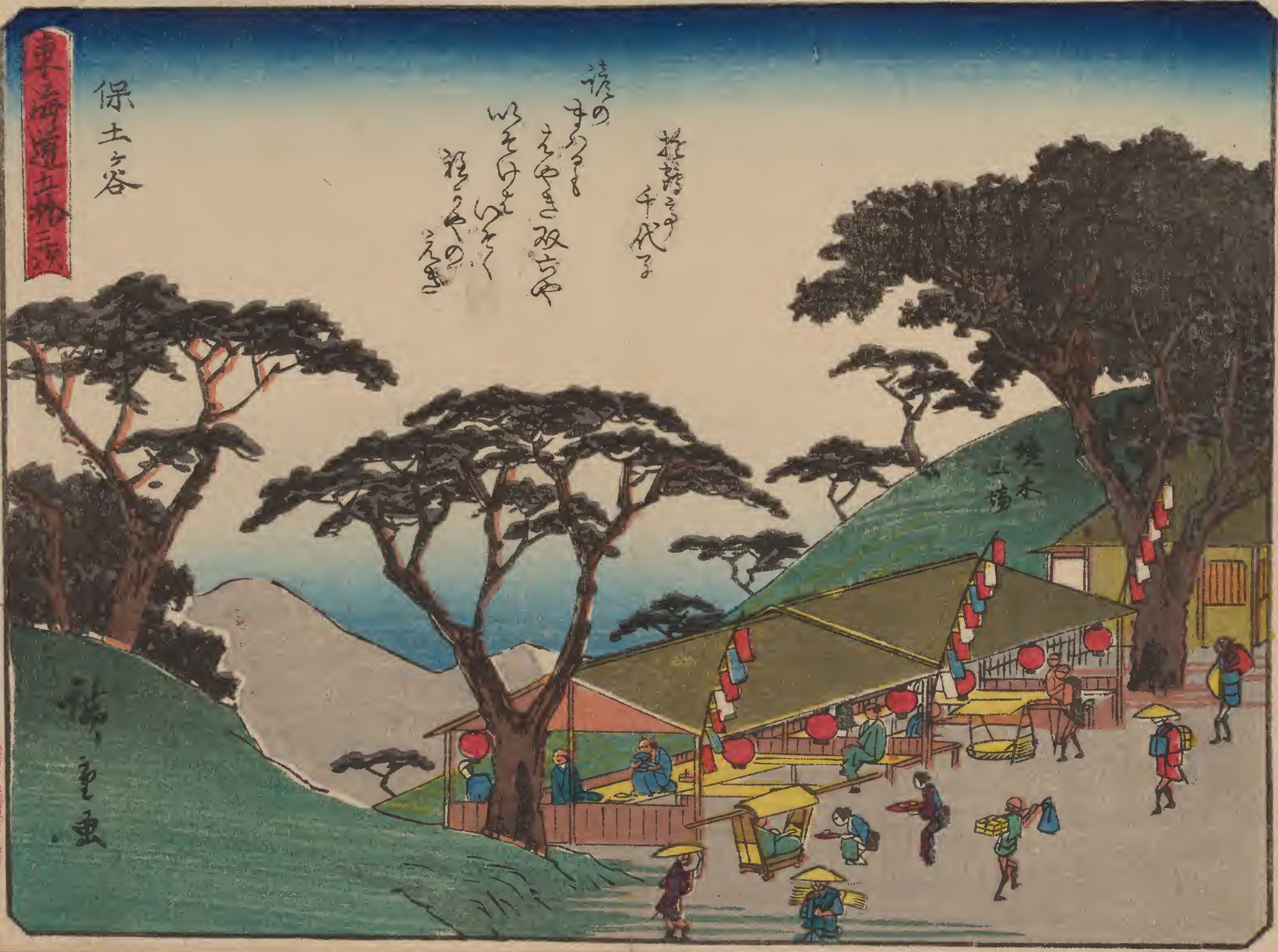
東海道五十三次

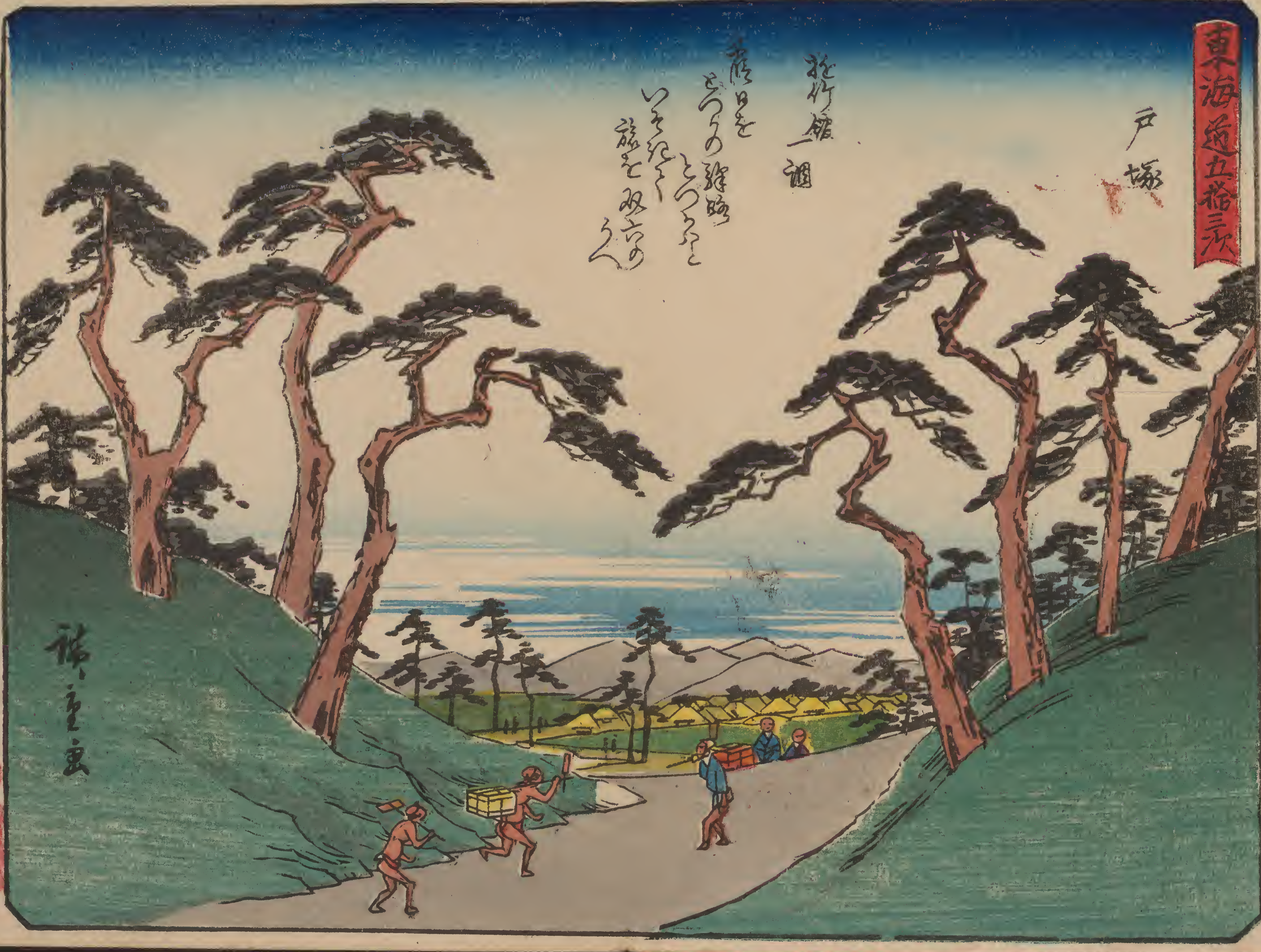
加奈川

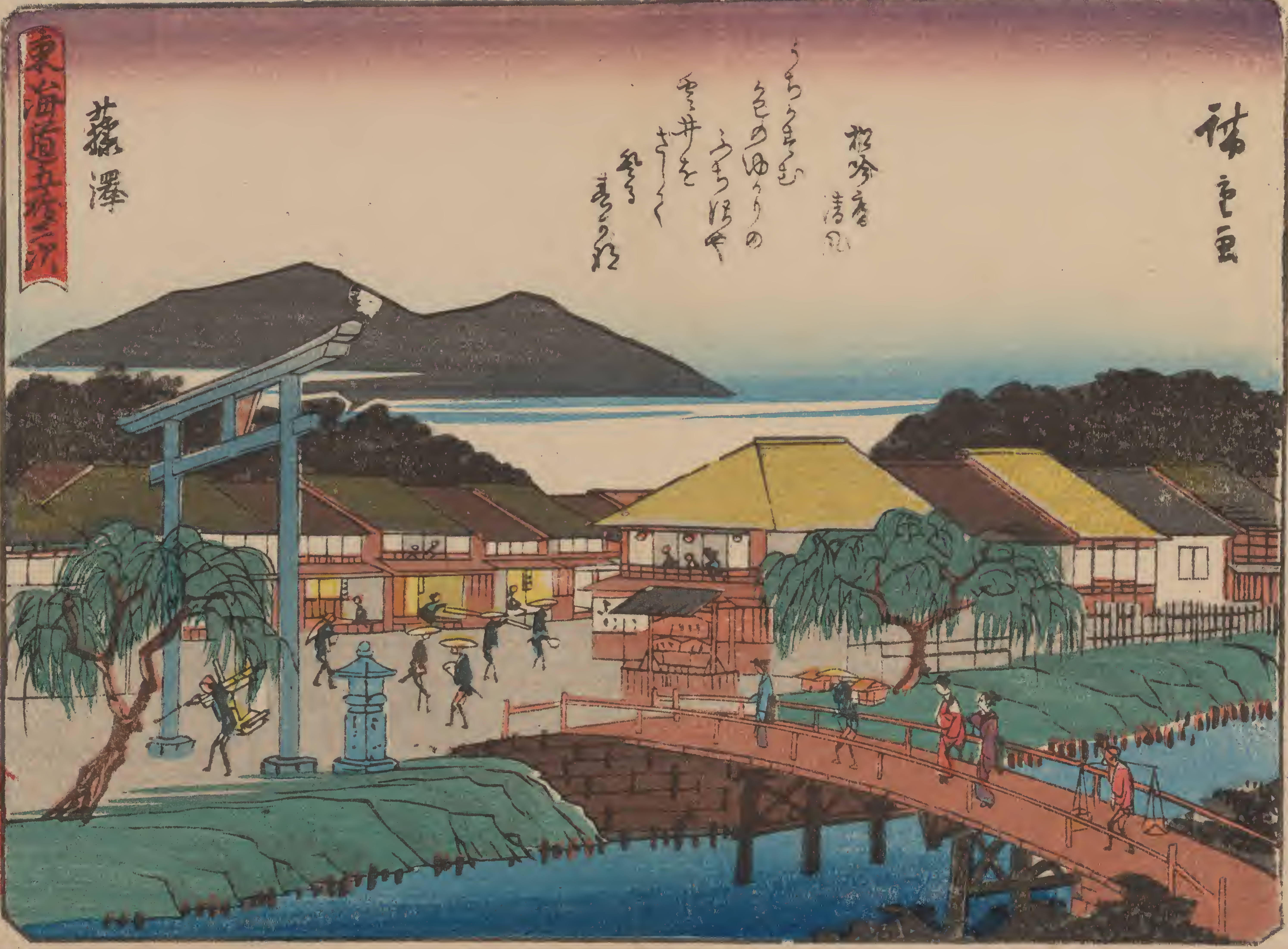
廣重画

松むさし 笑顔

双六の旅もいろはのかな川よ阿うまとらし書画の名

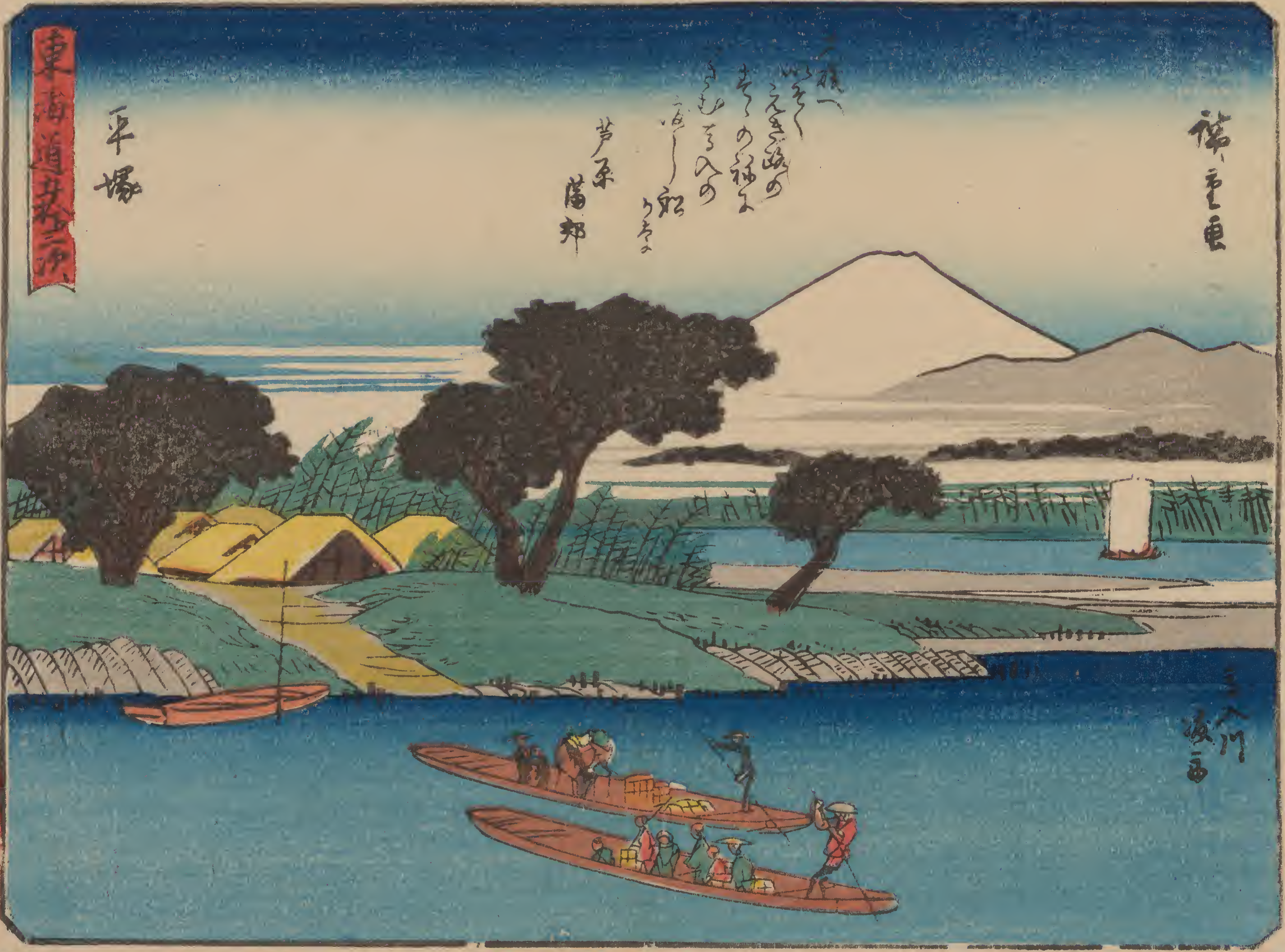

東海道五拾三次
保土ヶ谷
植まさる千代を
境の
まつとも
えやきを双六や
いそけとも
いそく
程ヶ谷の
えき
境木
立場
廣重画


東海道五拾三次
戸塚
松竹館一調
春日を
とつかの驛路
とつうかと
いそぎつゝ
旅も双六の
うへ
廣重画


東海道五拾三次
藤澤
廣重画

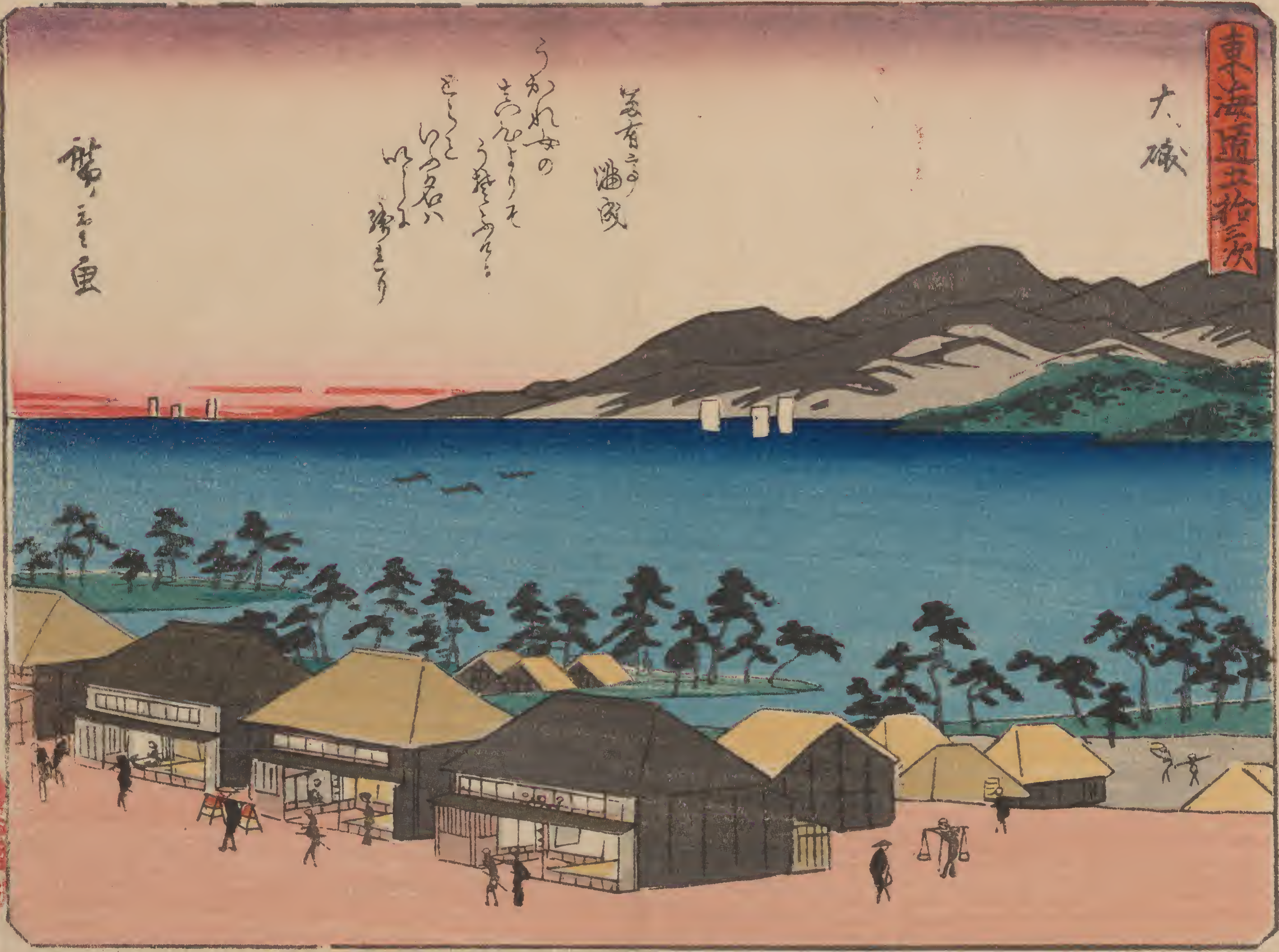
松吟庵清風

うちよせて
色のゆかりの
うら浪や
雲井をさして
さしく
鶴の
まとゐ


東海道五十三次
平塚
廣重画
芦原蒲郷
馬入川渡

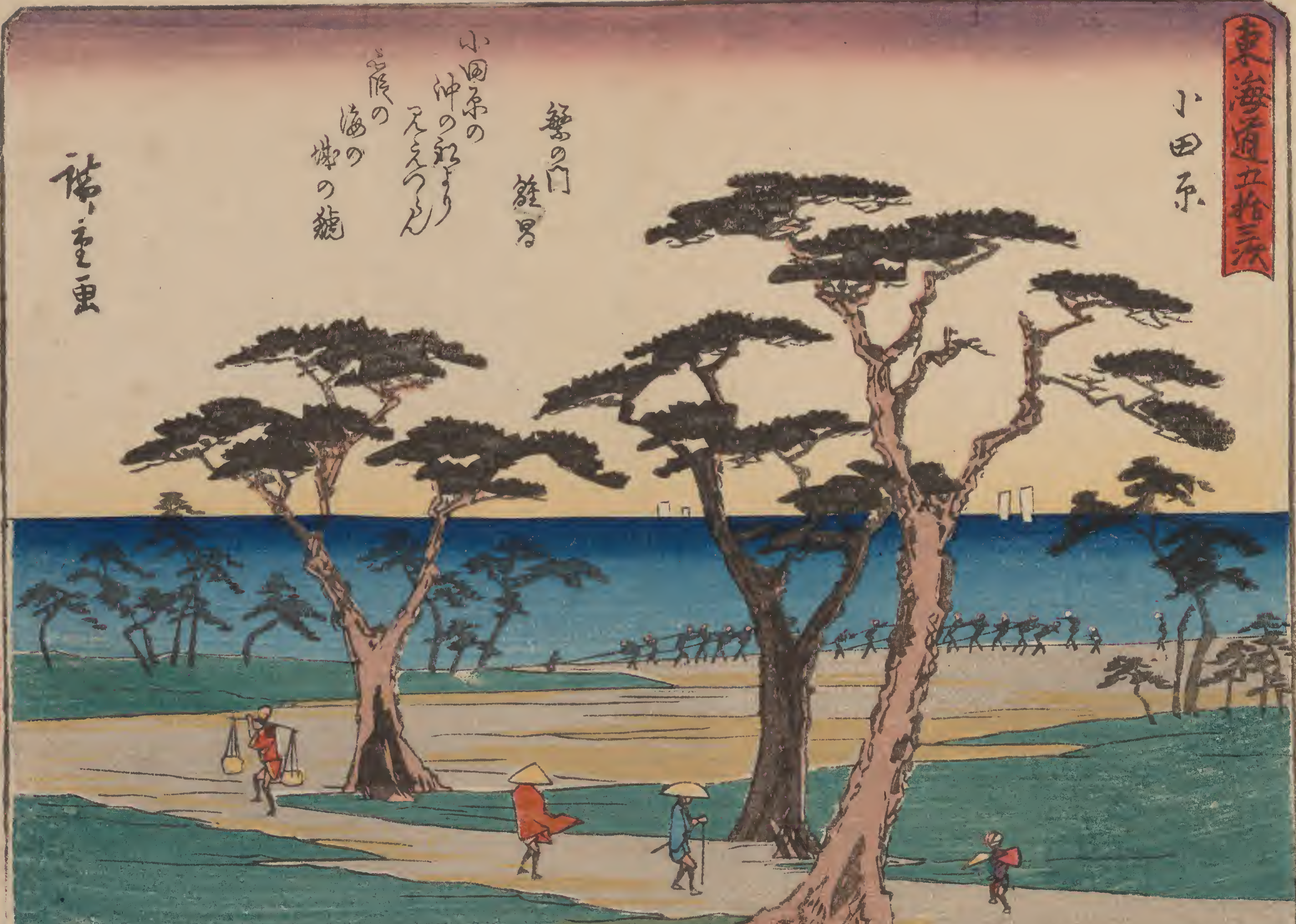
東海道五拾三次

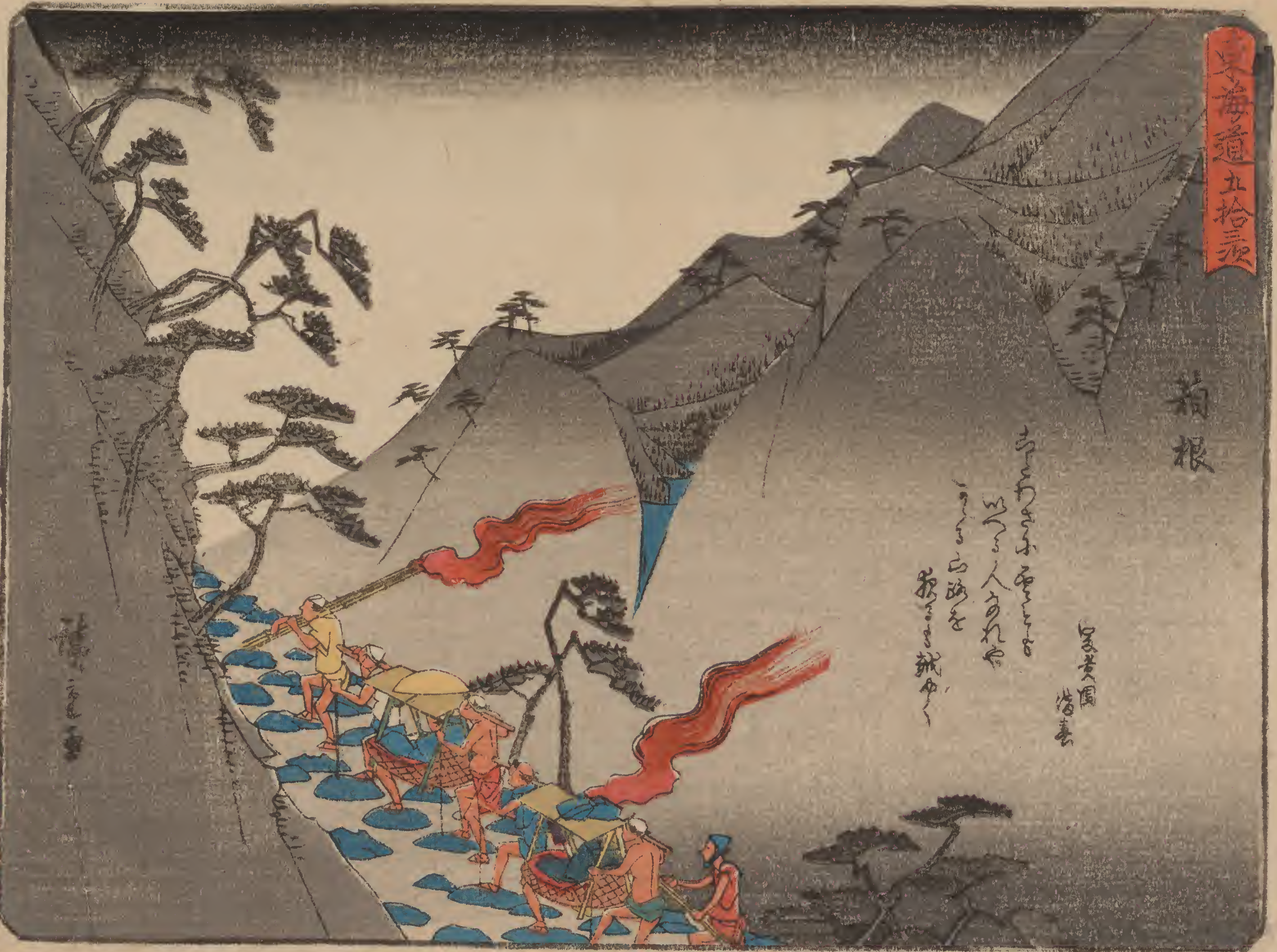
大礒

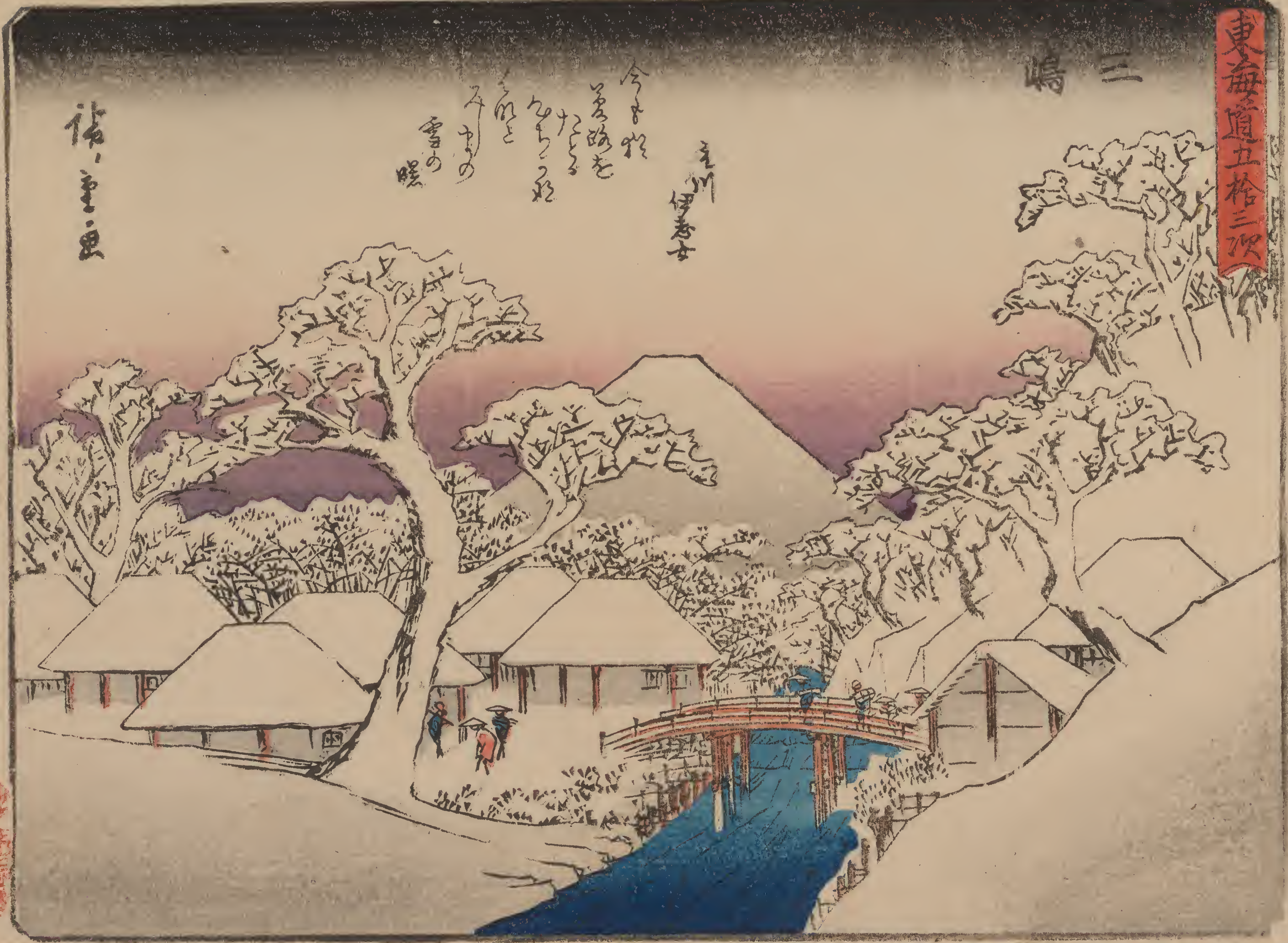


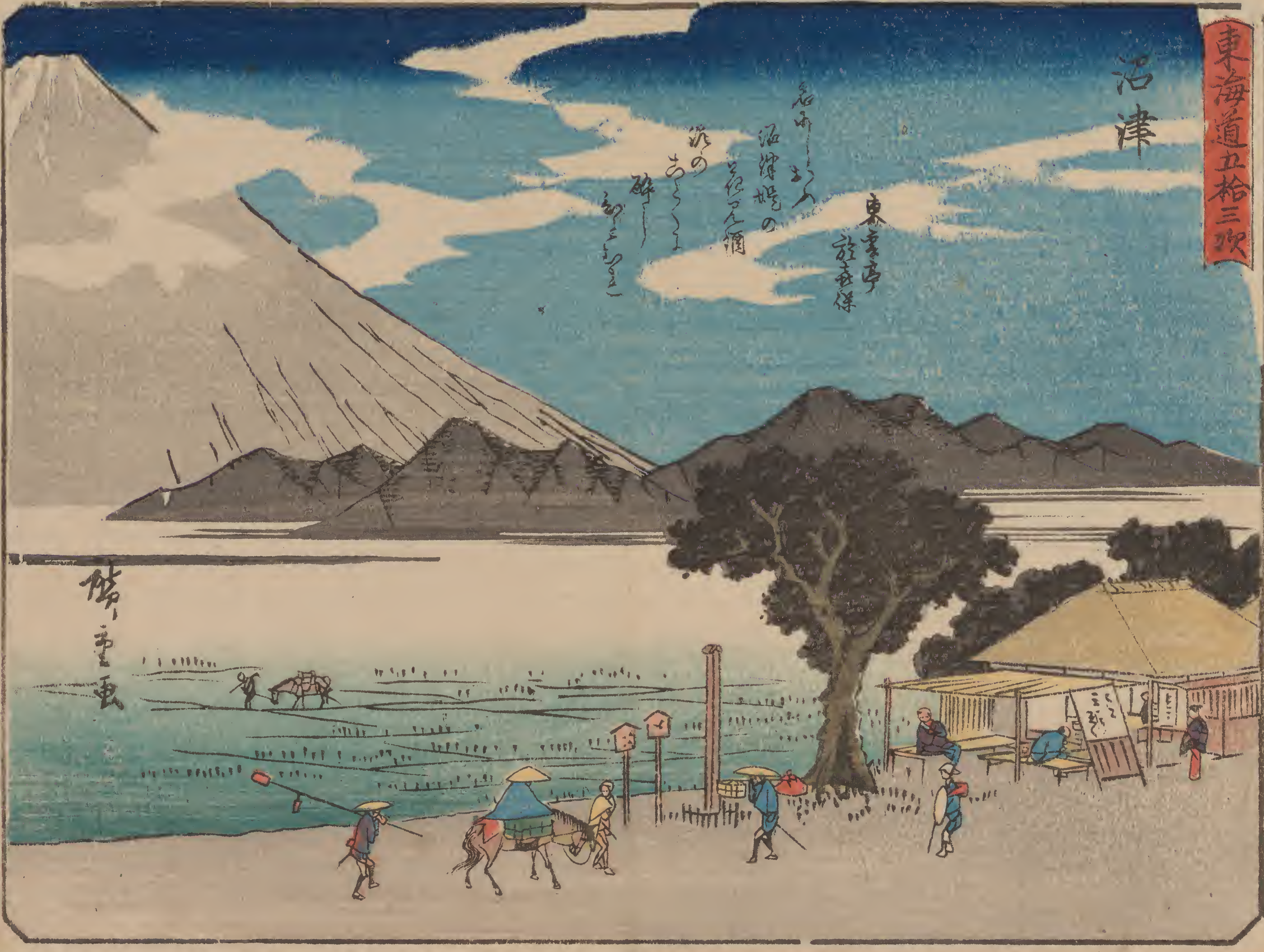
笑有三ヶ
酒家
うかれ女の
こゑよりそ
う[illegible]ふれぬ
ぎらくと
いつ名ハ
ゆしくは
諸[illegible]

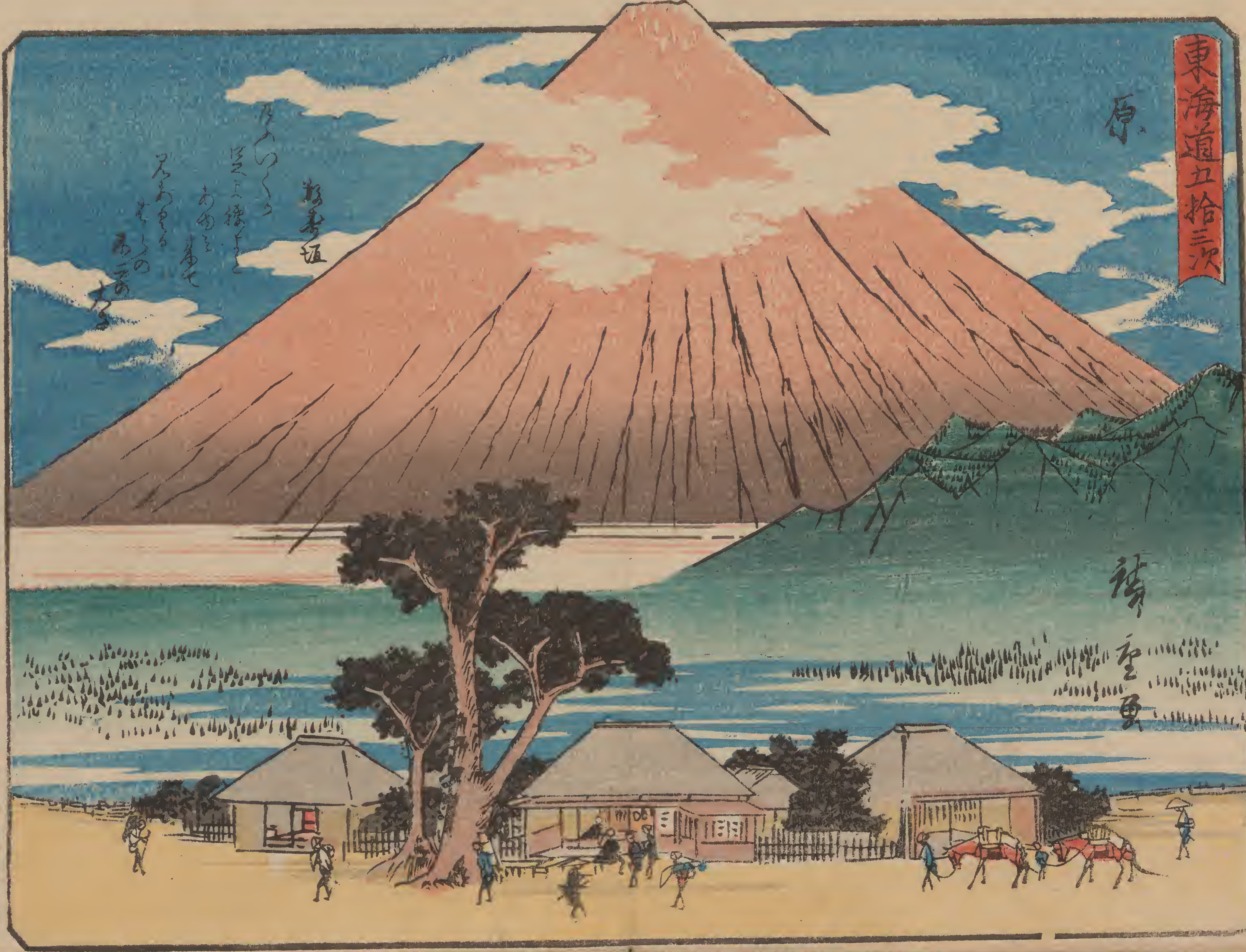
廣重画


東海道五拾三次
小田原
盤の門
雛男
小田原の
沖の霧より
てえつらん
霞の
海の
城の鏡
廣重

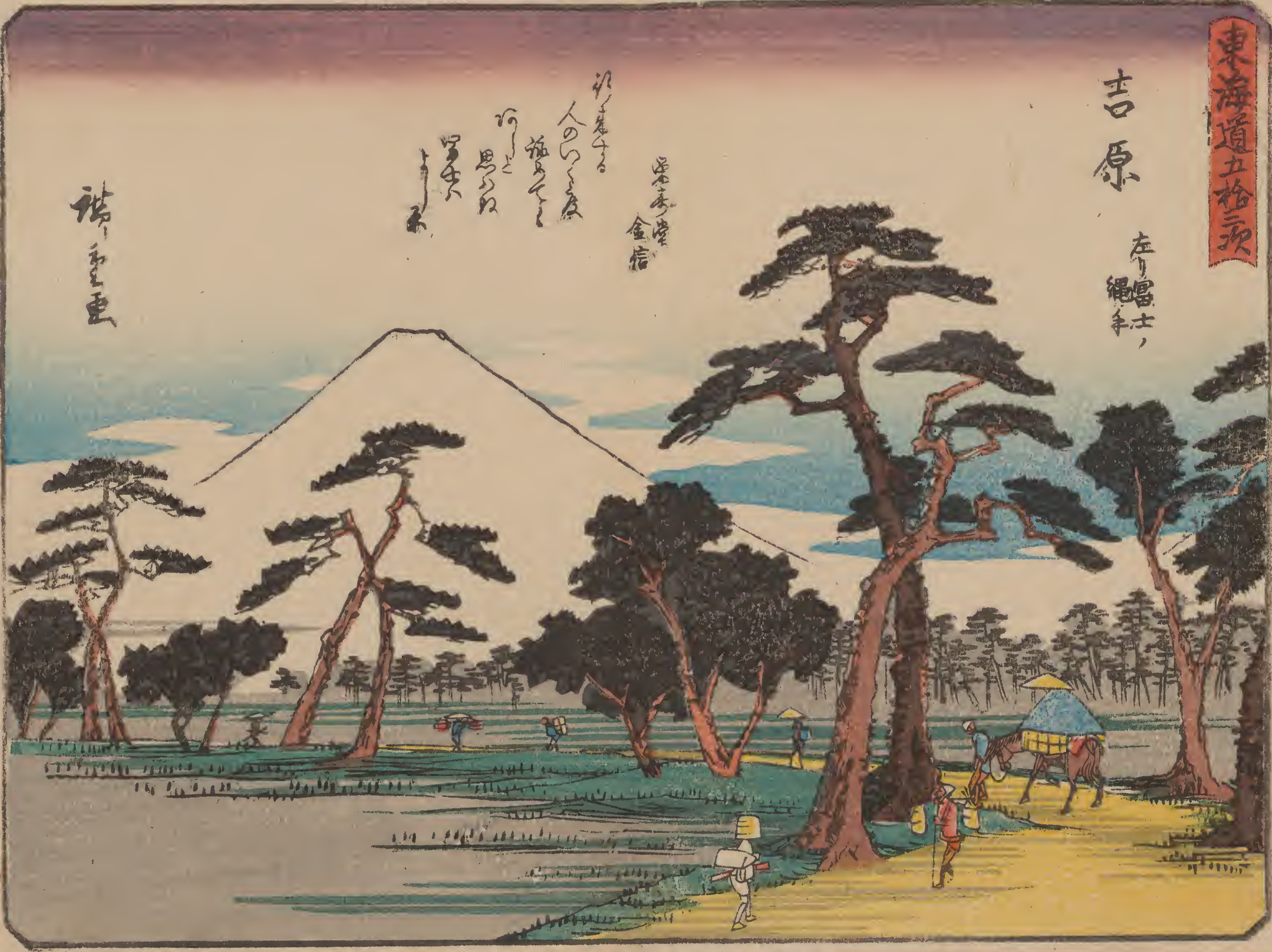

東海道五拾三次
箱根
ちとわきふ置こゝとも
いつる人あれや
こゆる山路を
[illegible]城中く
宝貴園
[illegible]
廣重画

東海道五拾三次
三嶋
今ほど
箱路を
こゆる
人ならん
跡を
みしまの
雪の曙
玉川伊勢女
後ゝ重画


東海道五拾三次
沼津
名所ときく
沼津堤の
[illegible]酒
旅の
あゆみは
酔ひ[illegible]
[illegible]
東雲亭
旅垂保
廣重画
極
佐野喜



東海道五拾三次
原
数寄垣
原へつくり
見上る様に
あふきを集て
ふしあまる
むしろの雨の
大き
廣重画



東海道五拾三次

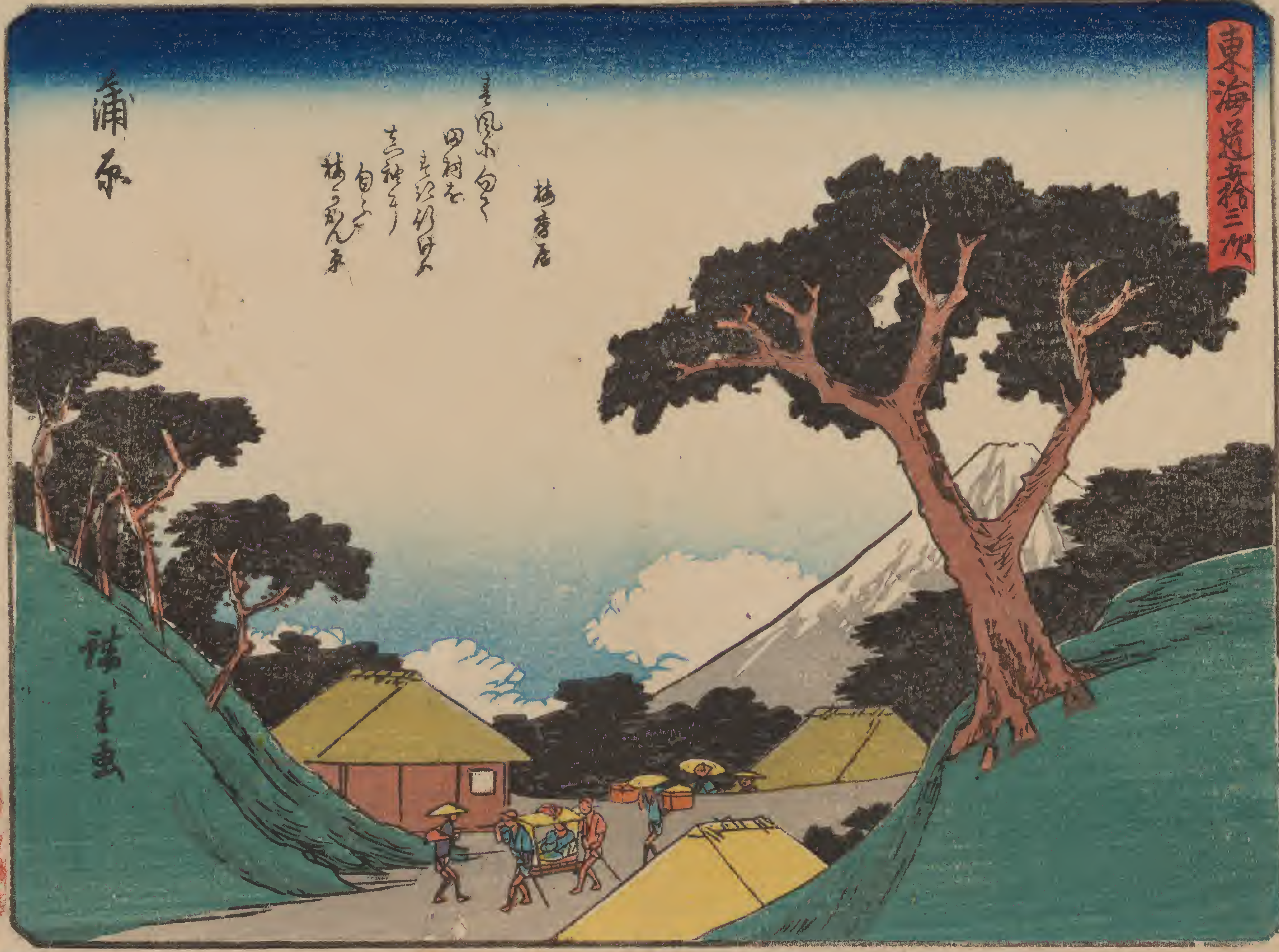
吉原

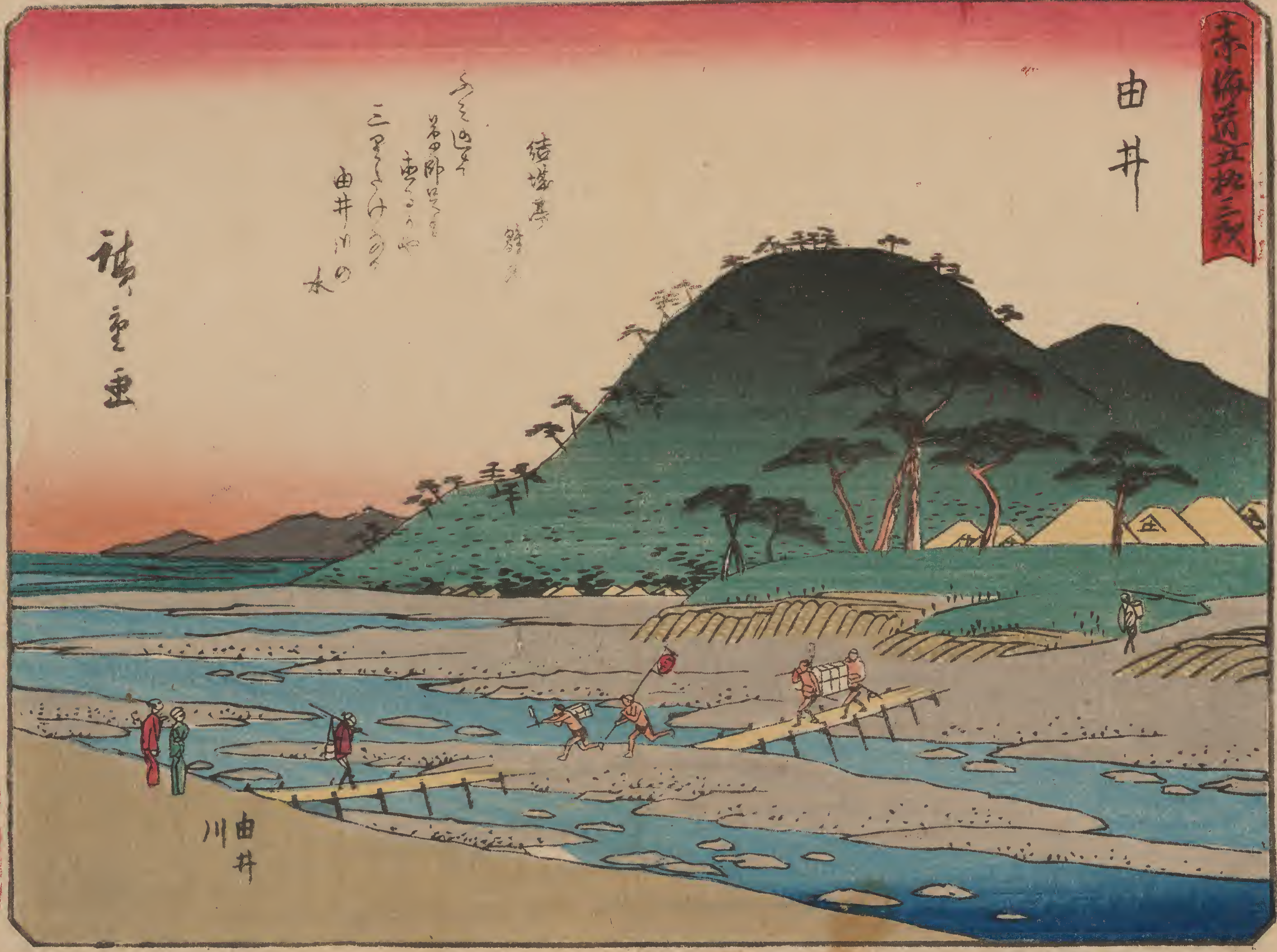
左り冨士ノ縄手

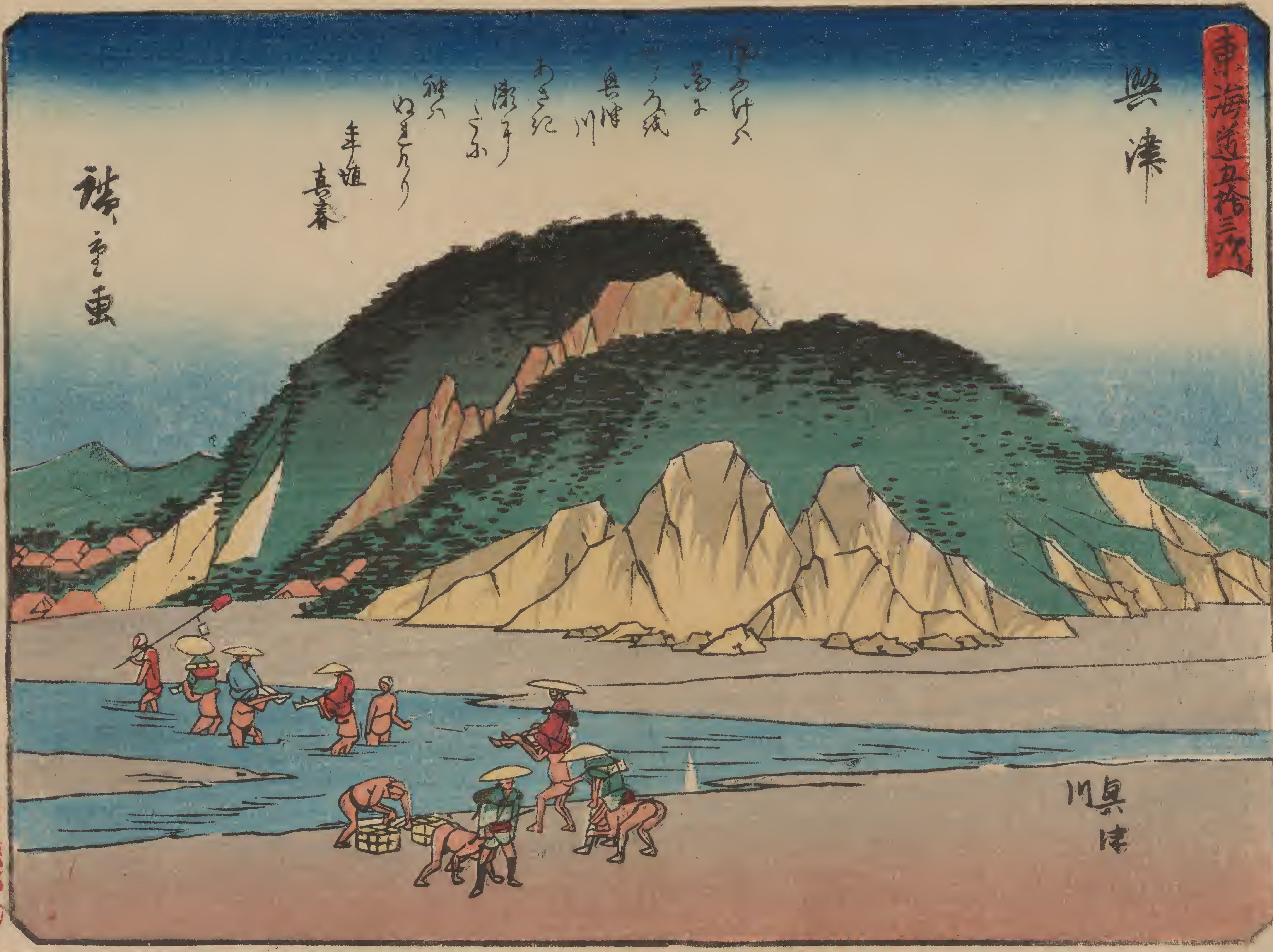
ゆき来する
人のいく度
詠めても
いつしと思ふね
冨士は
よし原

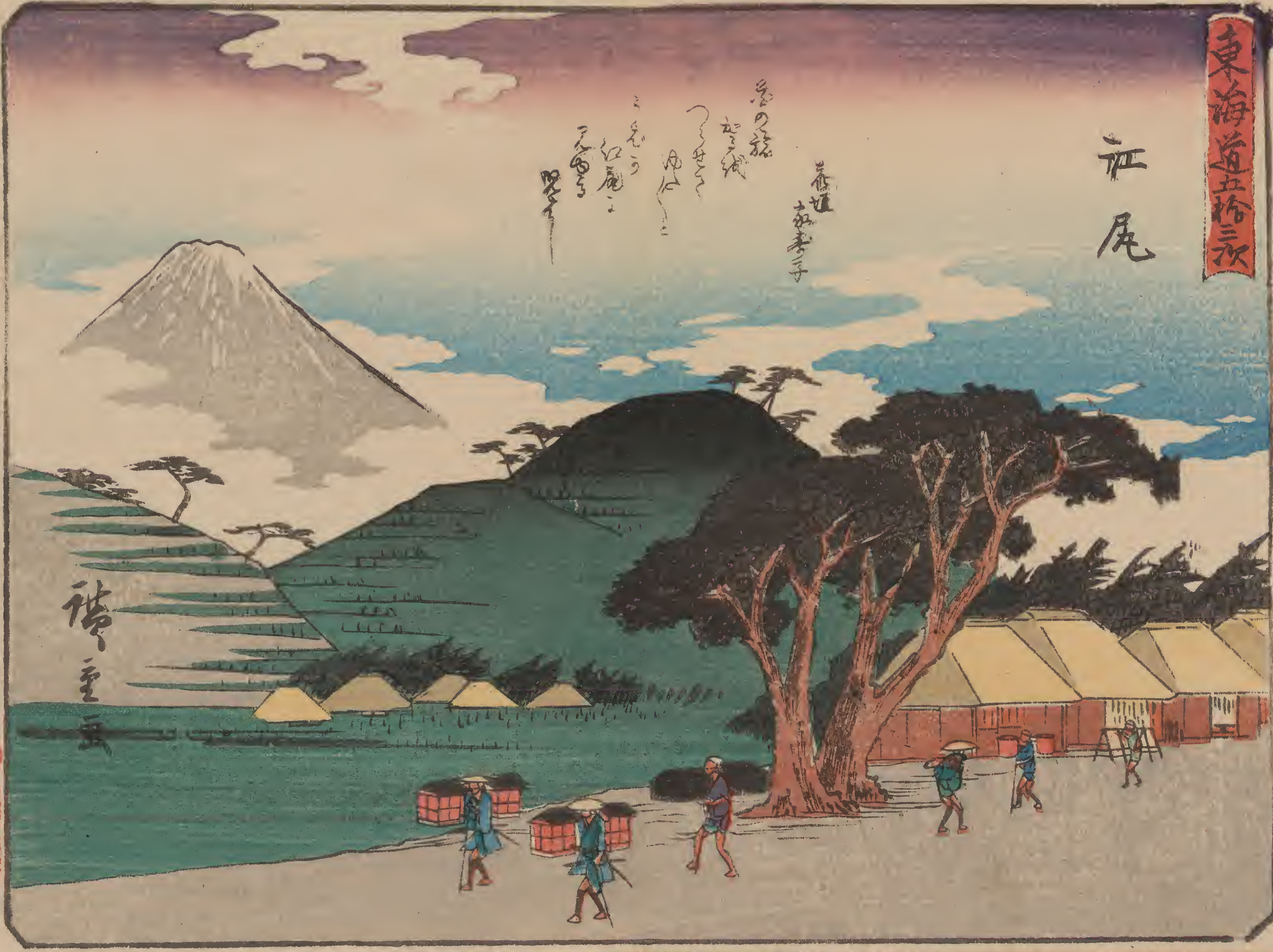
樂壽堂
金信

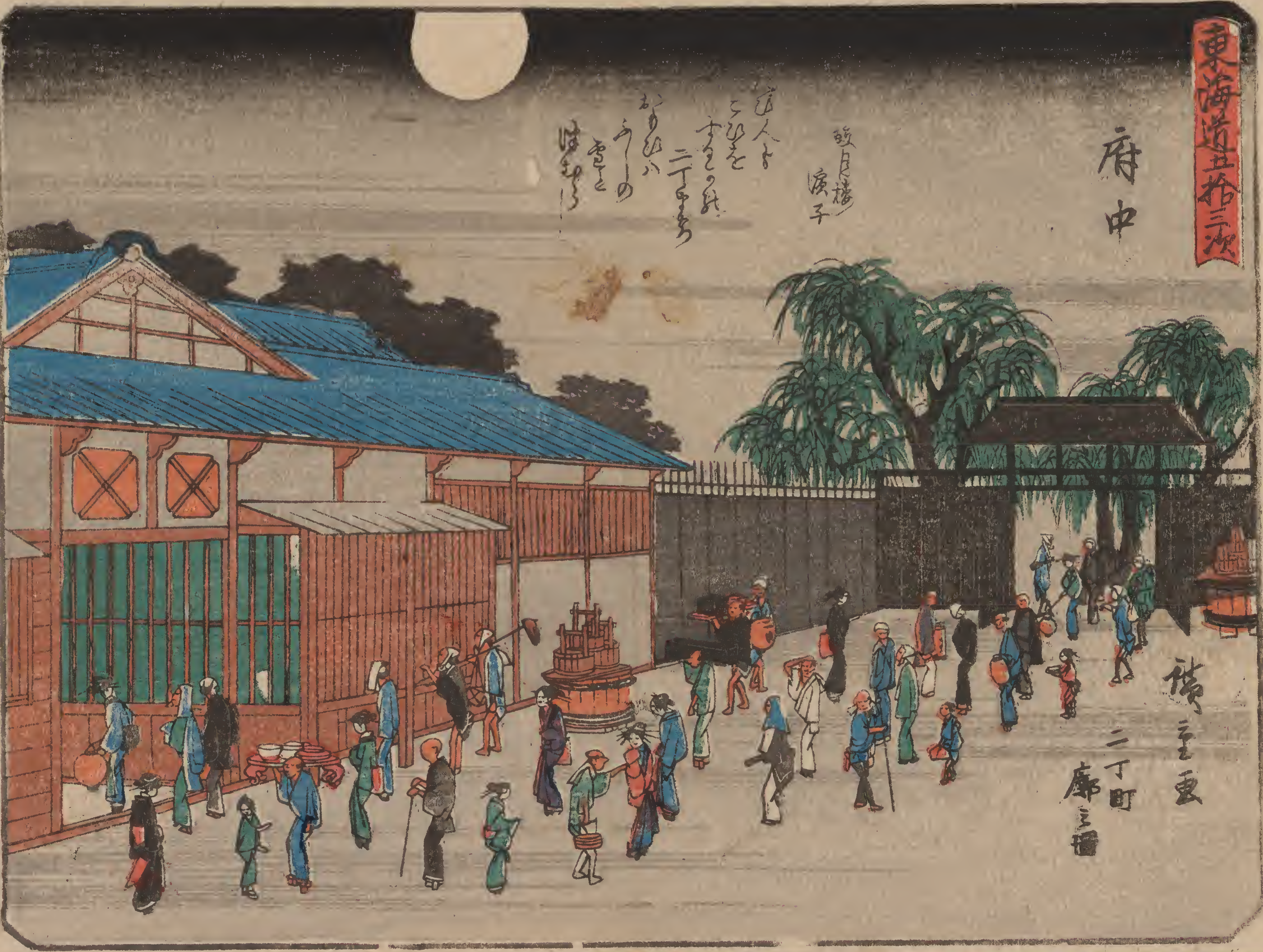
廣重画

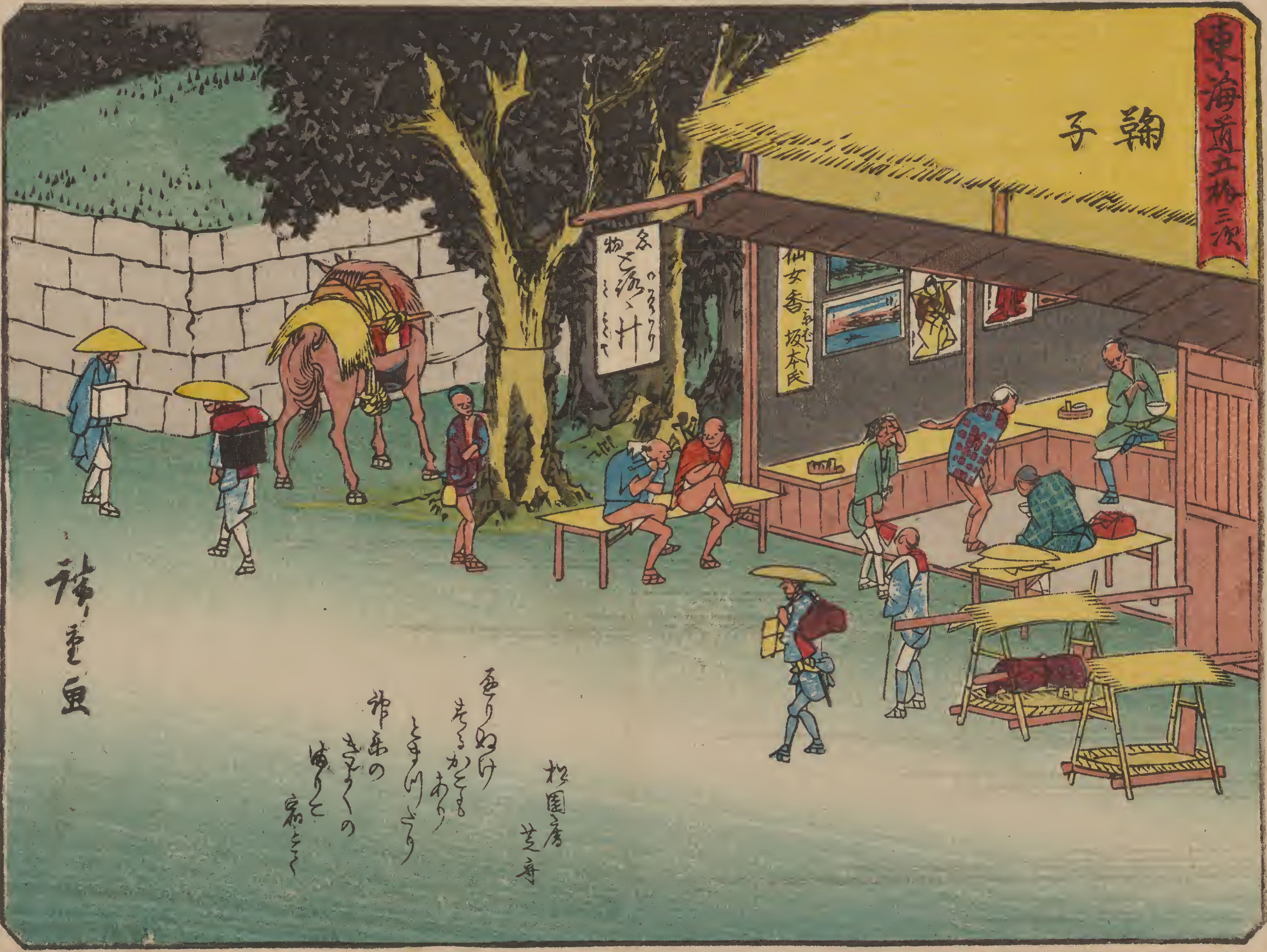

東海道五拾三次
蒲原
梅香居
春風に白く
田村を
こえ行けは
志ら雪より
白き
梅のかんばら
廣重画

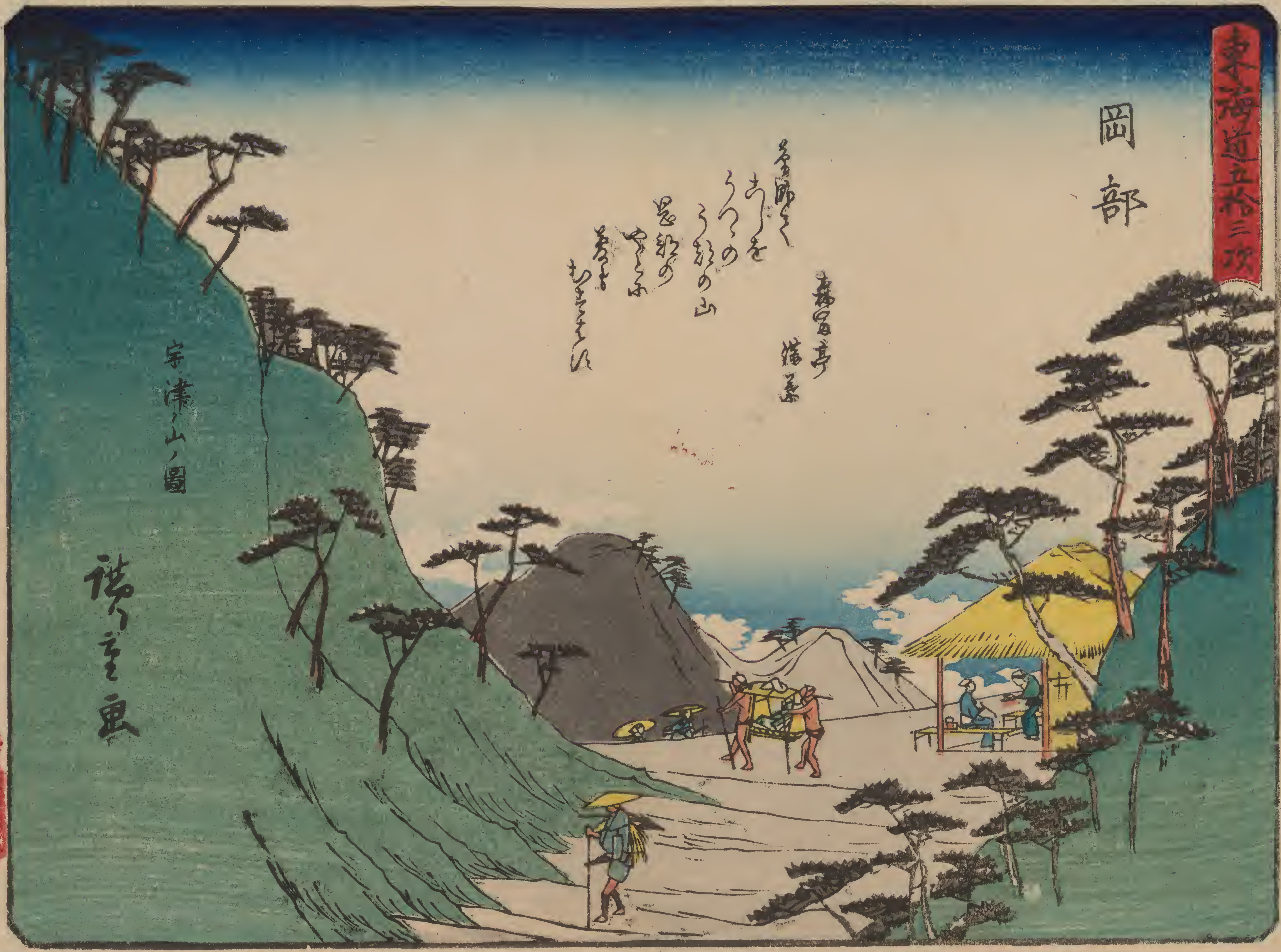

東海道五拾三次
由井
結城亭 [illegible]
[illegible]
三[illegible]
由井川の水
廣重画
由井川

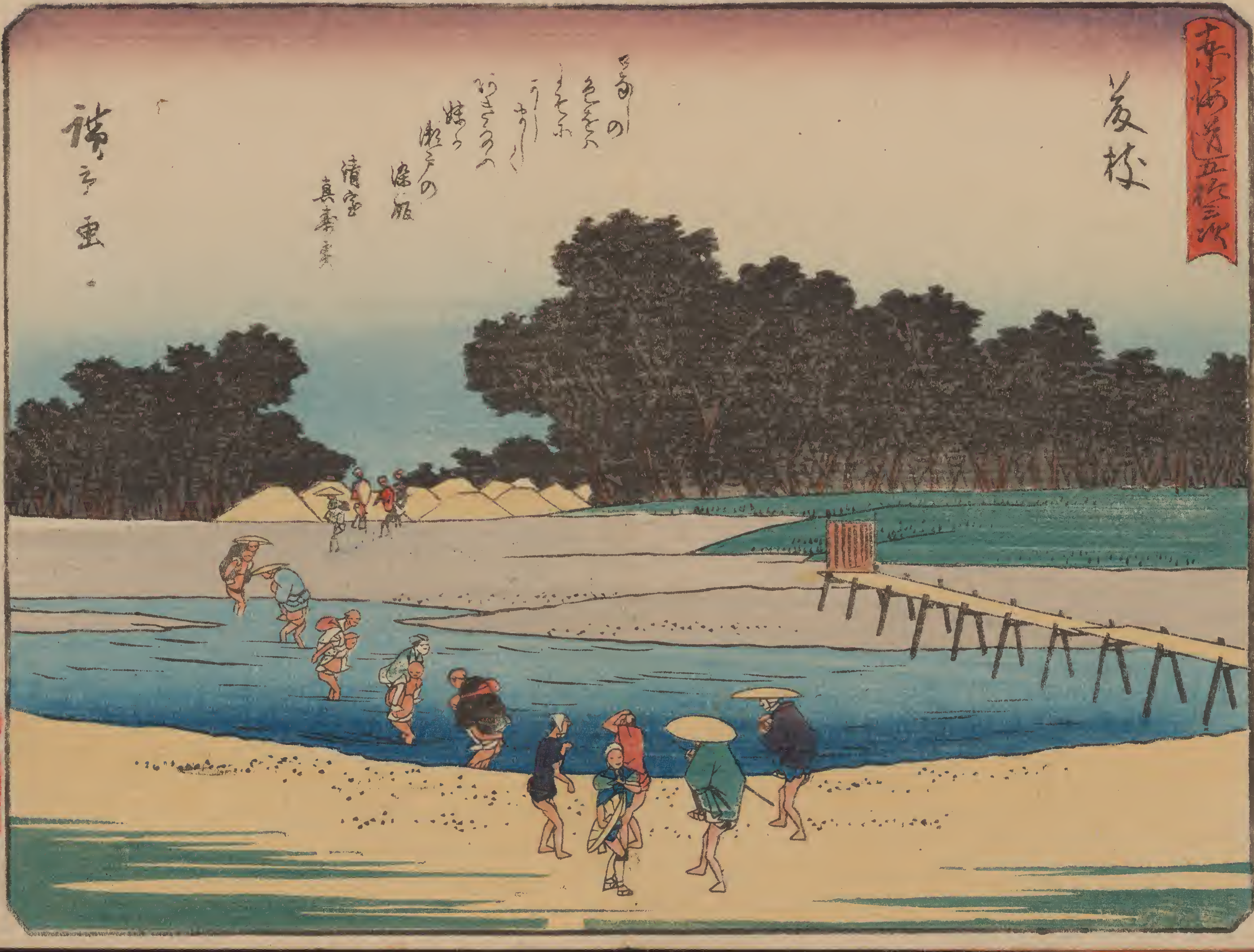

東海道五拾三次
興津
かけハ
富よ
つゞ紙
興津川
あさ紀
瀬ふミ
しふ
神ハ
ぬまえんり
手遊
喜春
広重
興津川

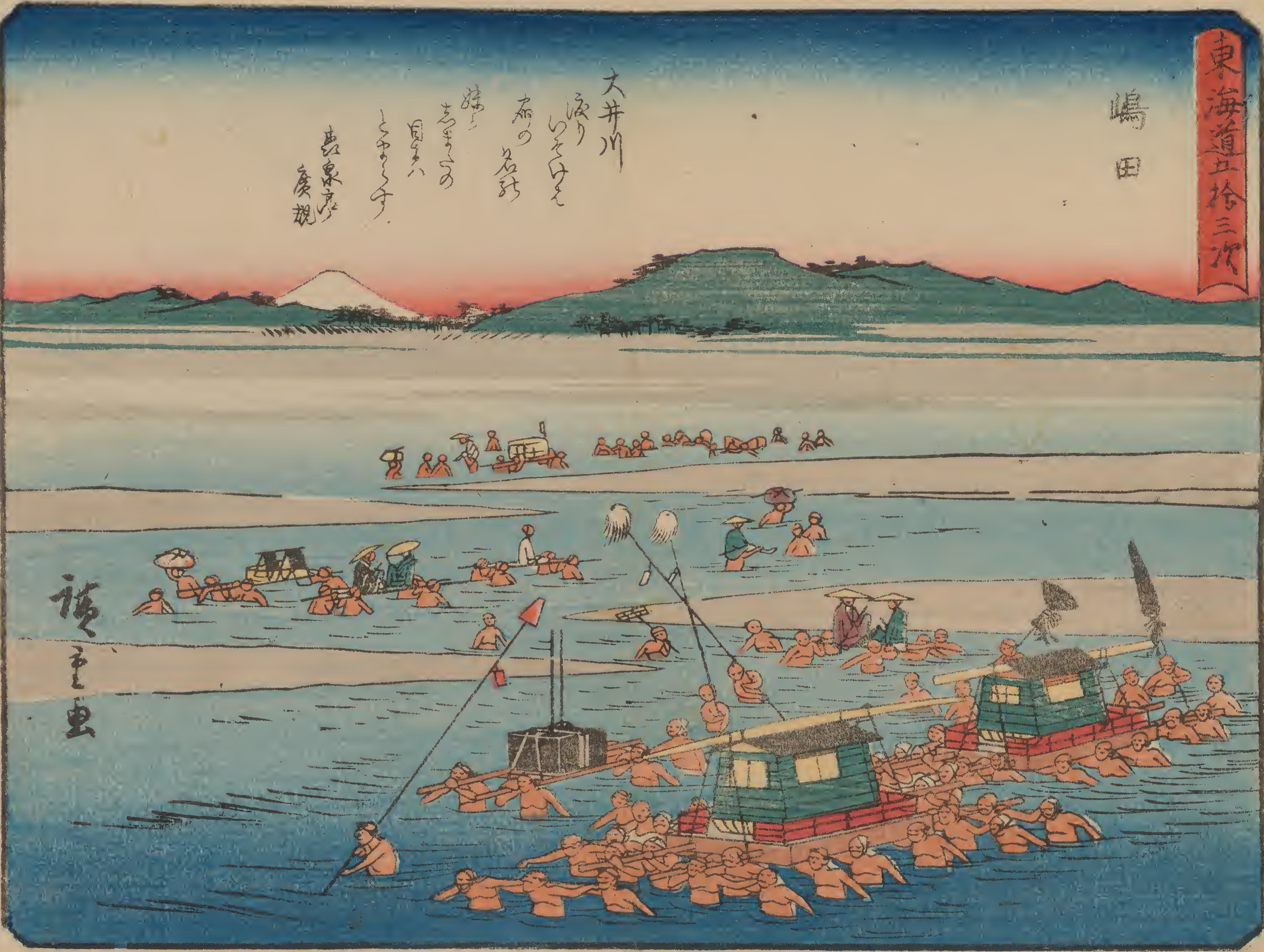

東海道五拾三次
江尻
[illegible]
つゝきて
[illegible]
江尻に
[illegible]
廣重画

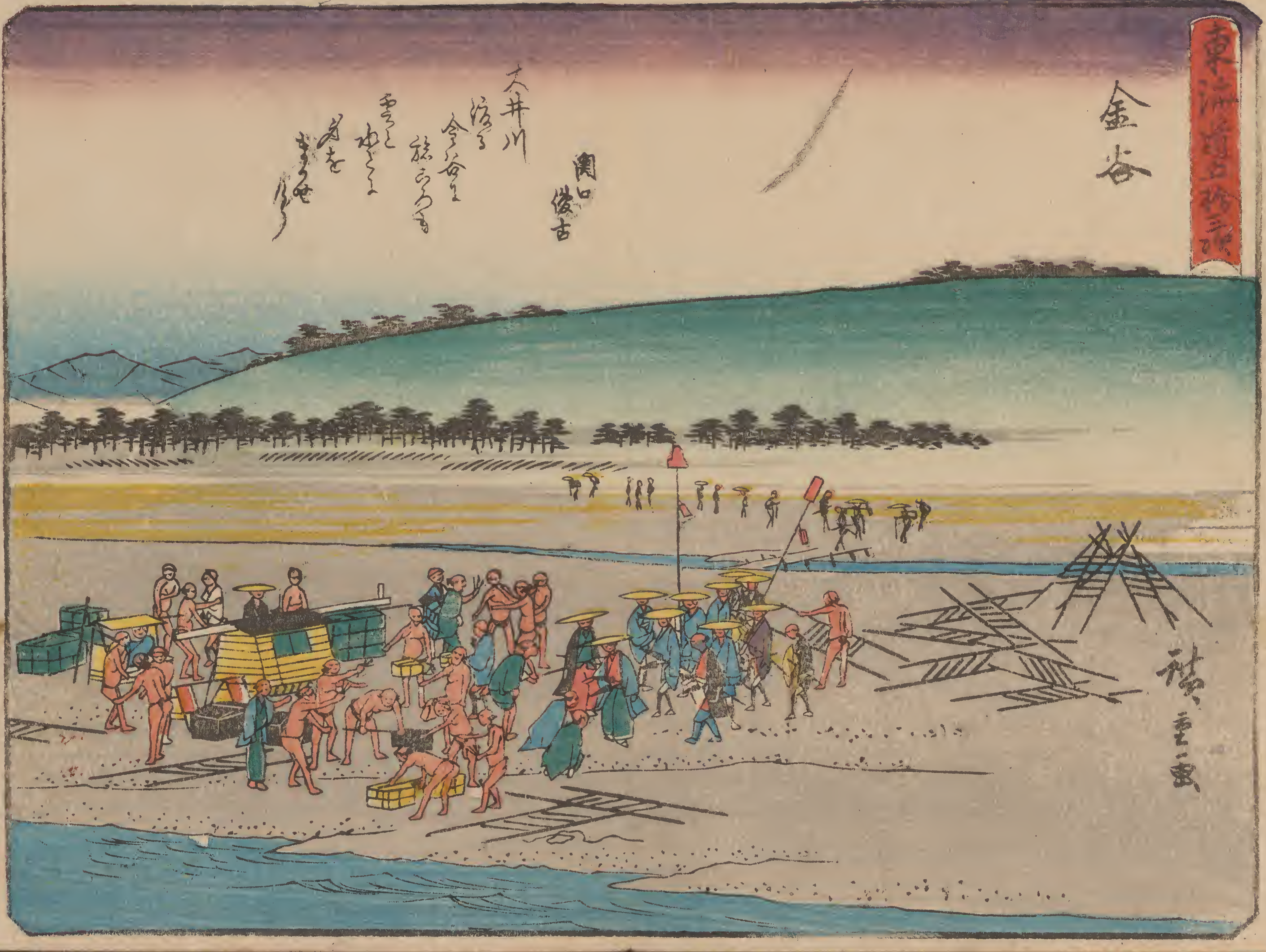

東海道五拾三次
府中
皎月樓
濱子
旅人よ
こひを
するかの紙
二丁まち
おもひハ
ふしの
雪と
消にけり
廣重
二丁町
廓之圖


東海道五拾三次
鞠子
名物とろゝ汁
仙女香 京ばし 坂本氏
松園房 芝舟
通りぬけ
花さかとも
あり
[illegible]
名物の
とろゝの
はりと
[illegible]
廣重画

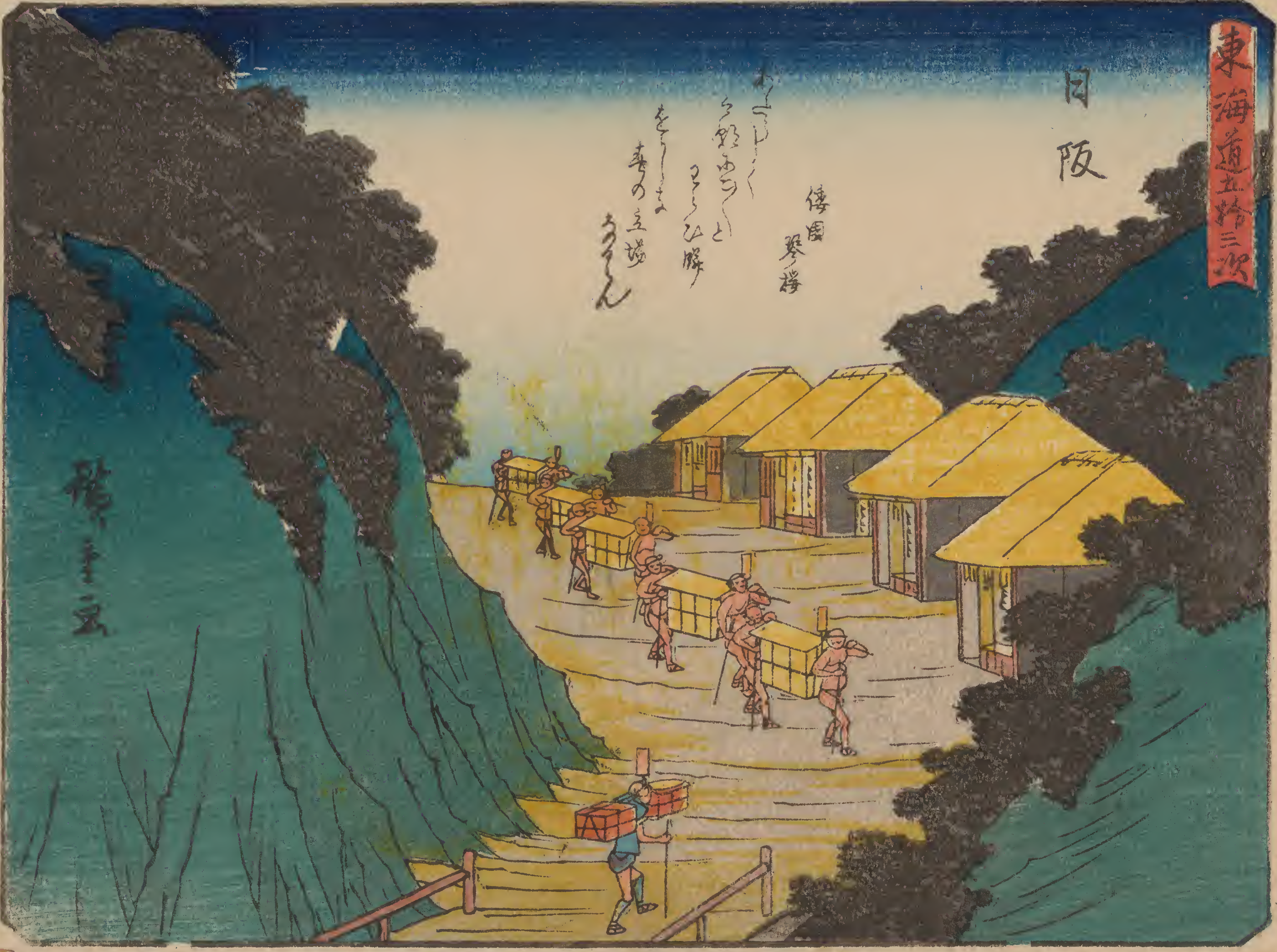

東海道五拾三次
岡部
茶所く
きつを
うつゝの
うつの山
是紅葉の
やふ
蔦も
もみぢ葉
森羅亭
猶栄
宇津ノ山ノ圖
廣重画

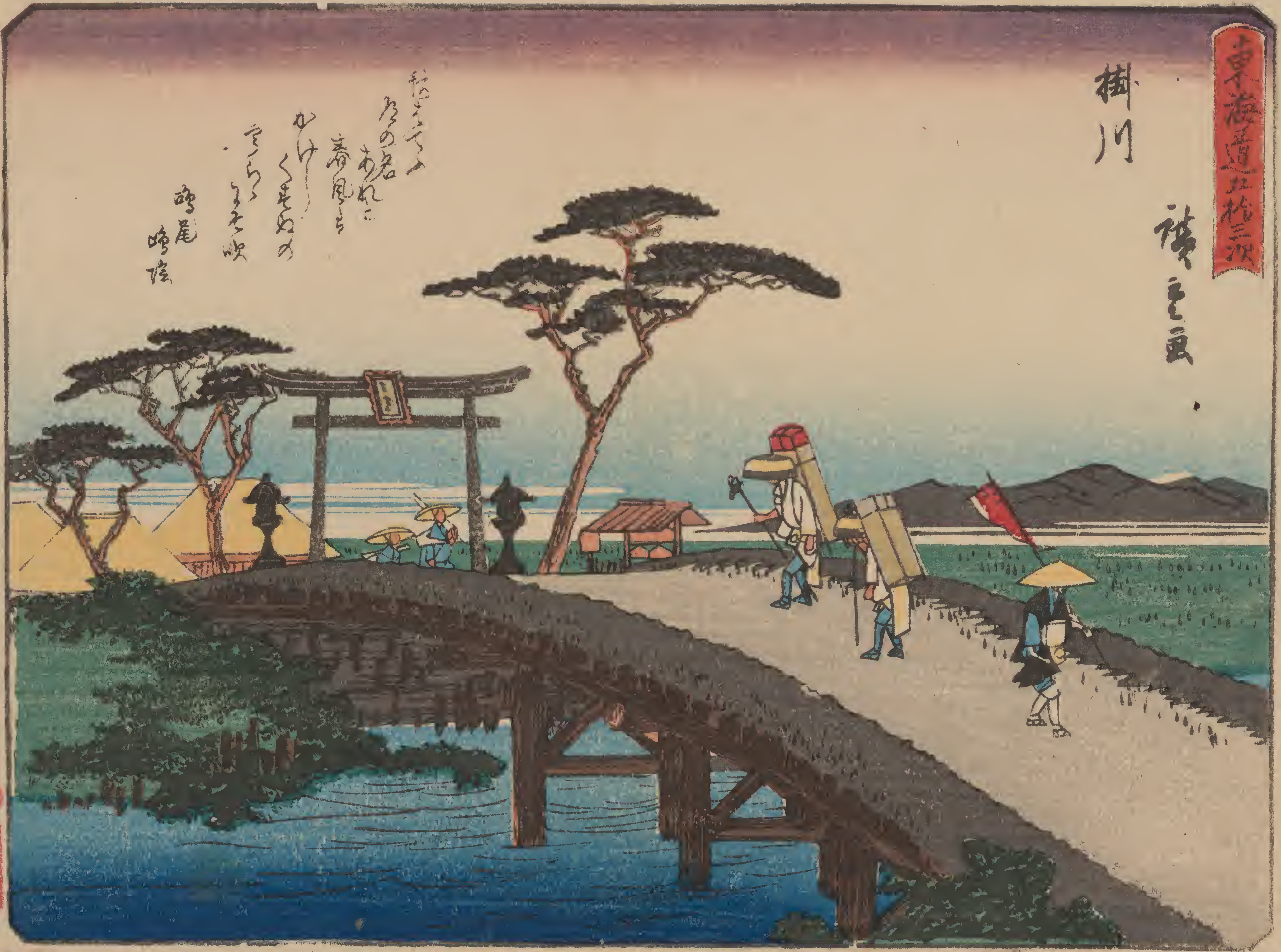

東海道五拾三次
藤枝
よるしの
色そへ
ましそふ
うらし
おもしく
いさよひの
時つ
瀬戸の
染飯
清室
真楽斎
廣重画

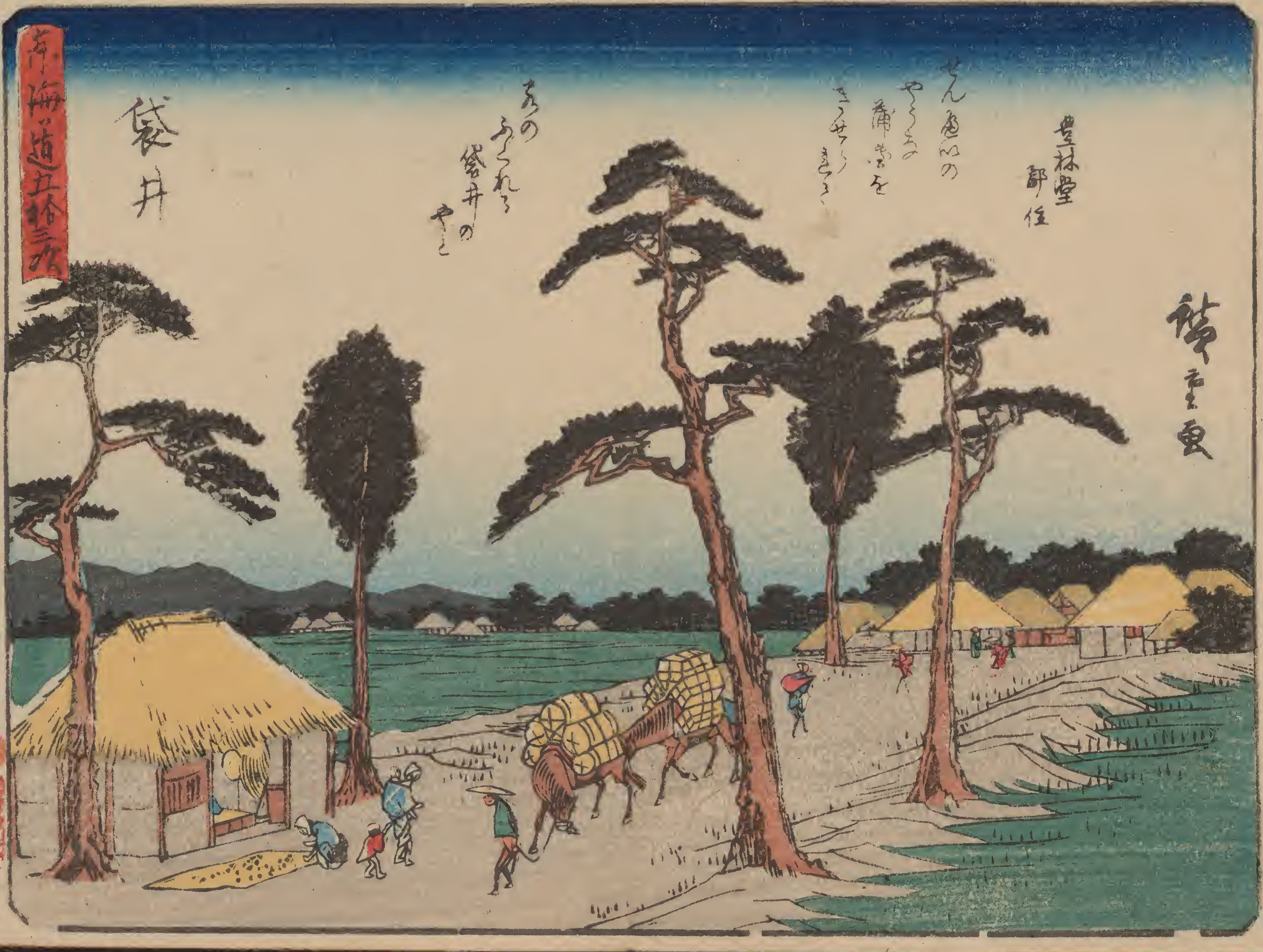

東海道五拾三次
嶋田
大井川
渡り
いそけハ
旅の
名残
妹に
志まだの
見え八
とゞめくす
豊泉亭
廣視
廣重画

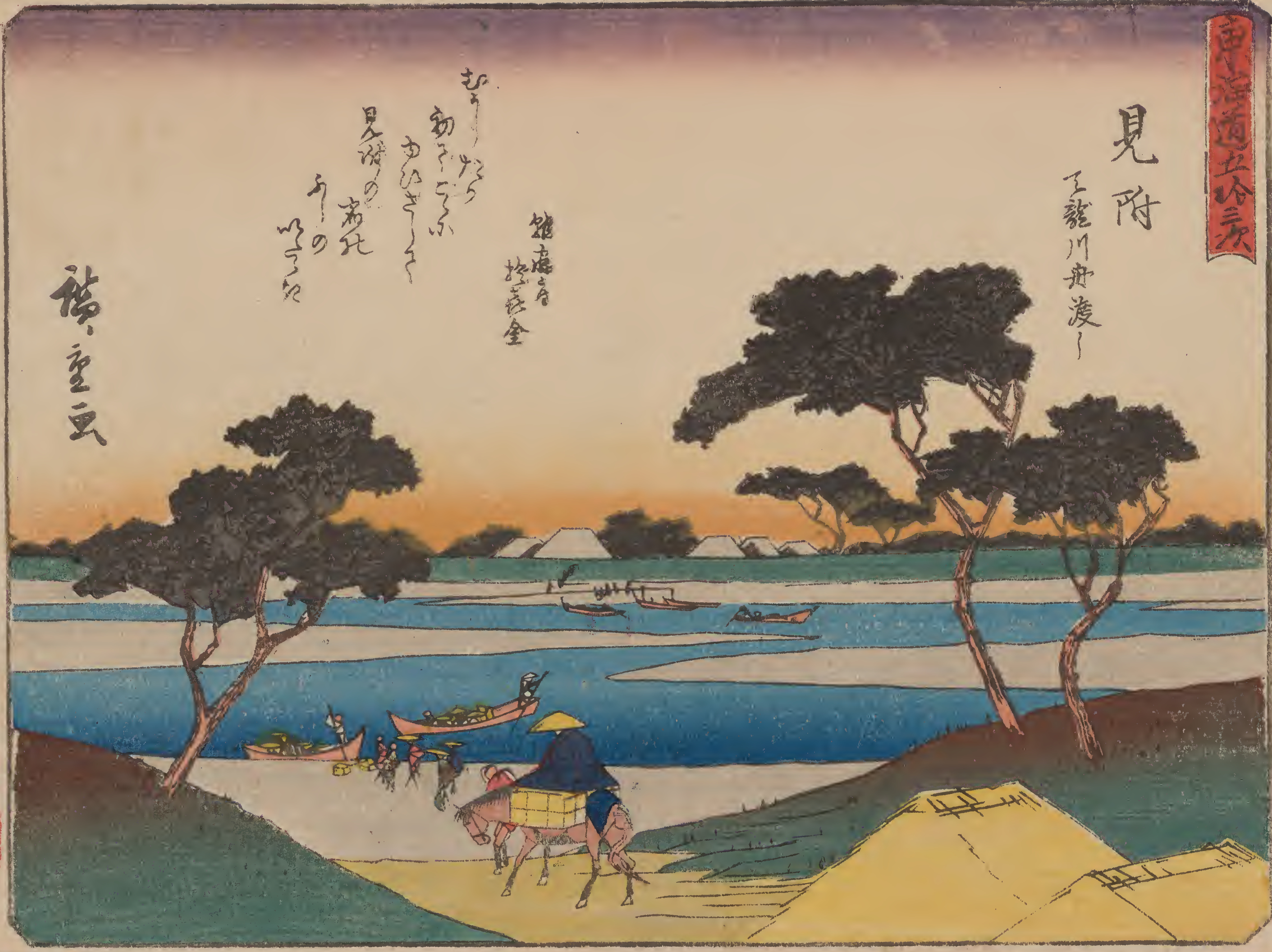


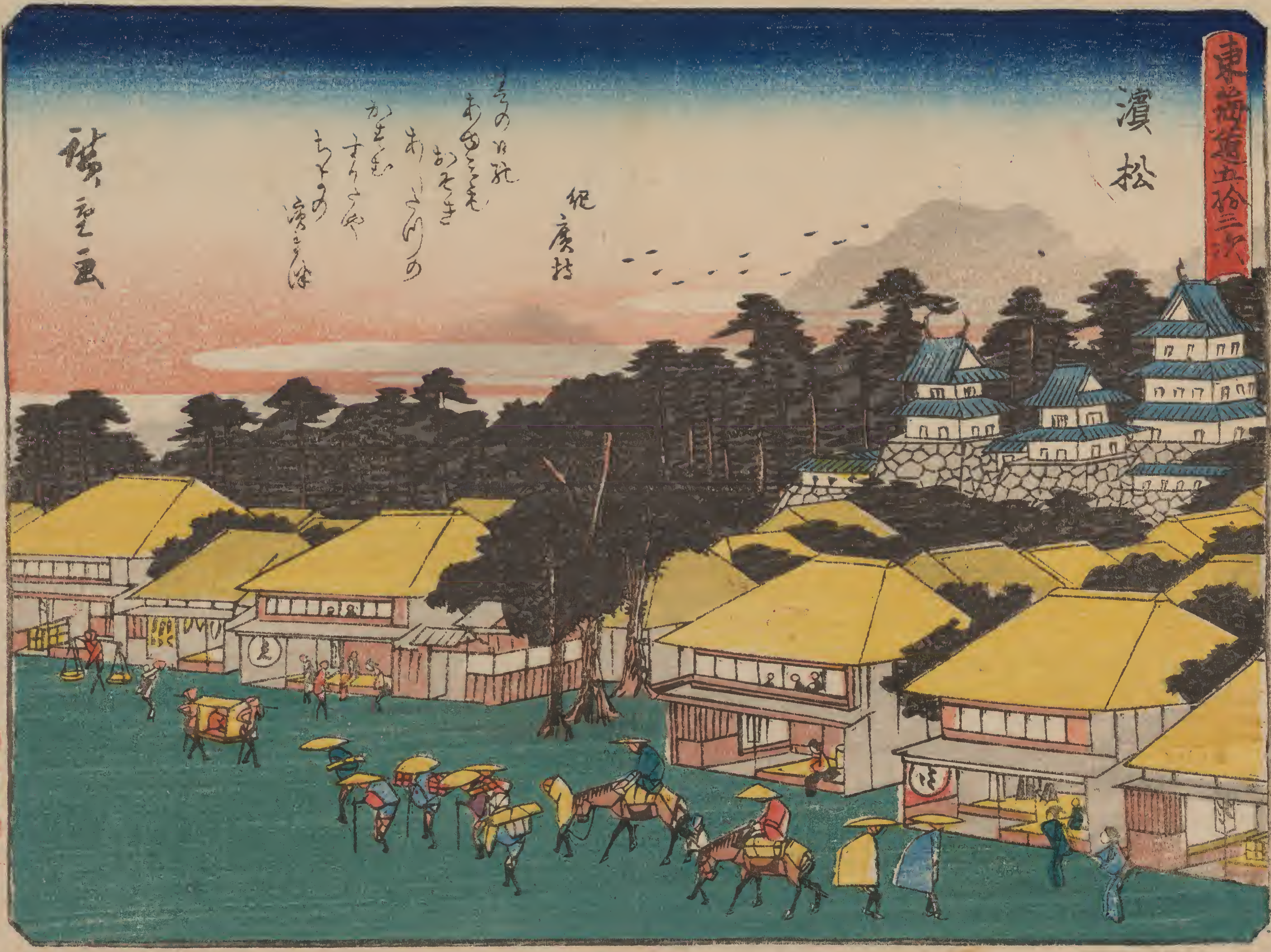
東海道五拾三次
金谷
大井川
流るゝ
今谷に
旅人の
雲と
ゆくよ
月を
まちかね
けり
関口
俊吉
廣重画

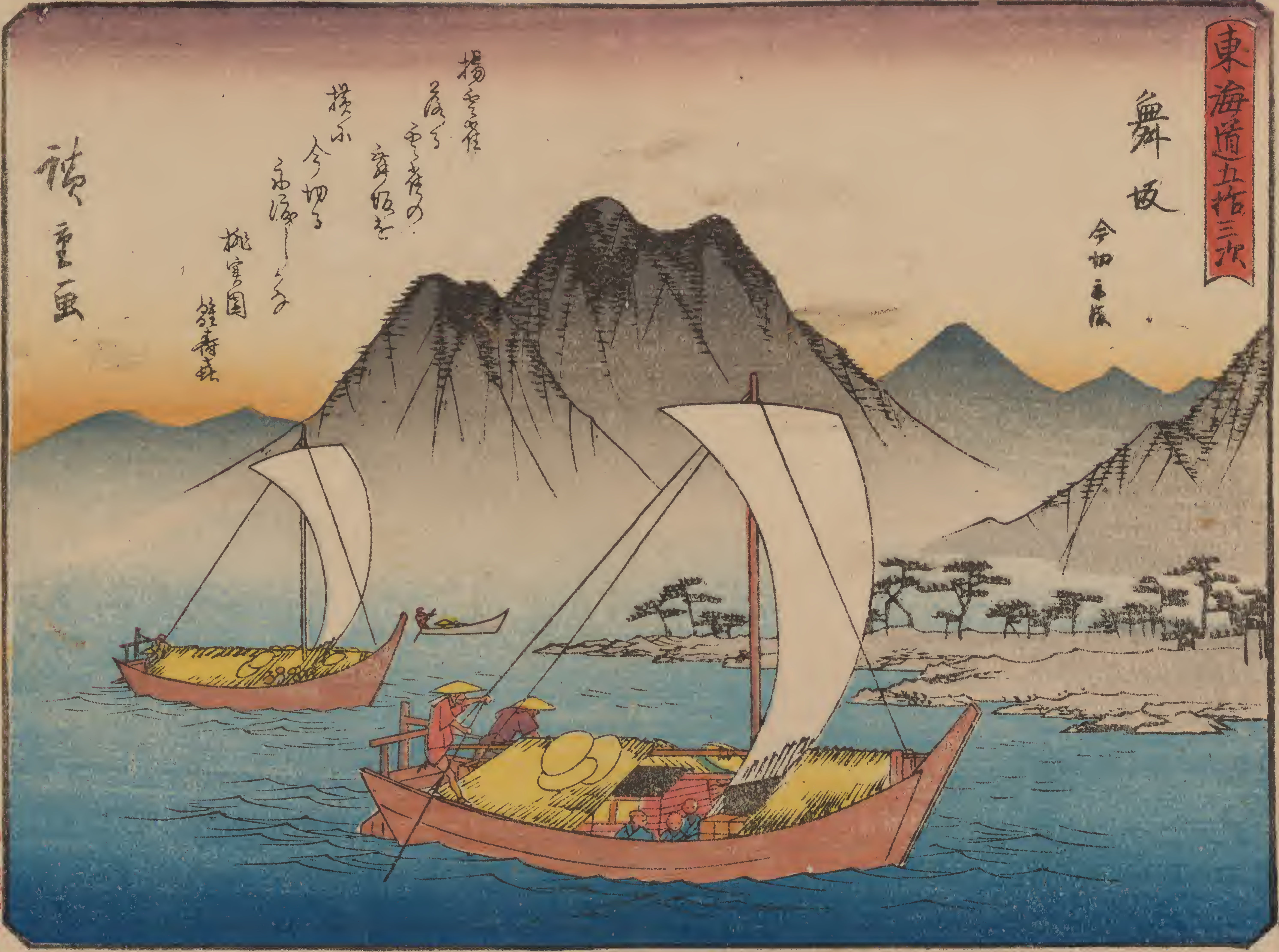

東海道五拾三次
日阪
倭園琴桜
わけのほる
小野山くと
つらひ勝
をしまま
春の立坂
あかるん
廣重画

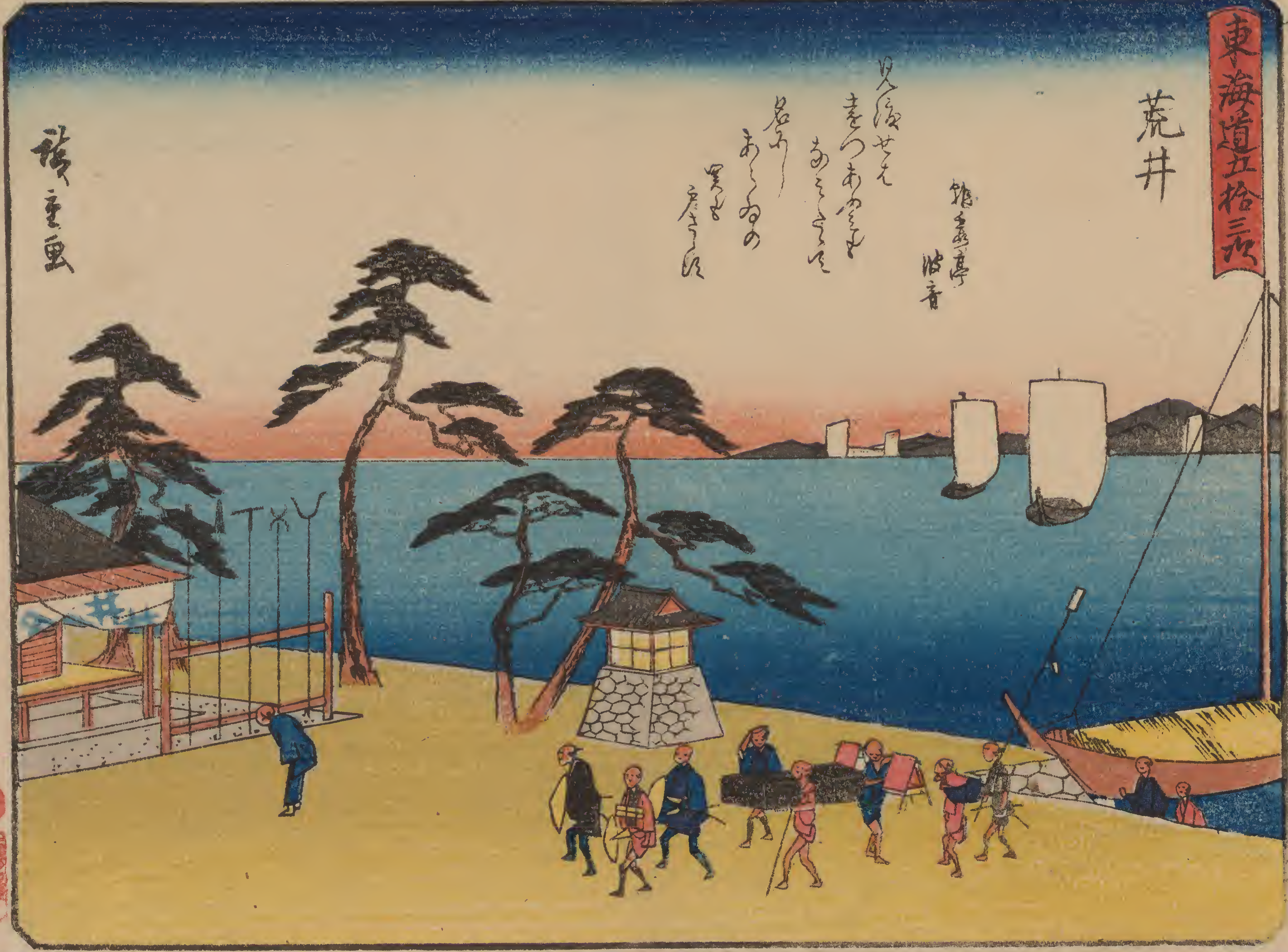

東海道五拾三次
掛川
廣重画
秋は山の
その名
あれに
春風も
かけし
くもぬの
そらにまた吹
鳴尾
鳴垣

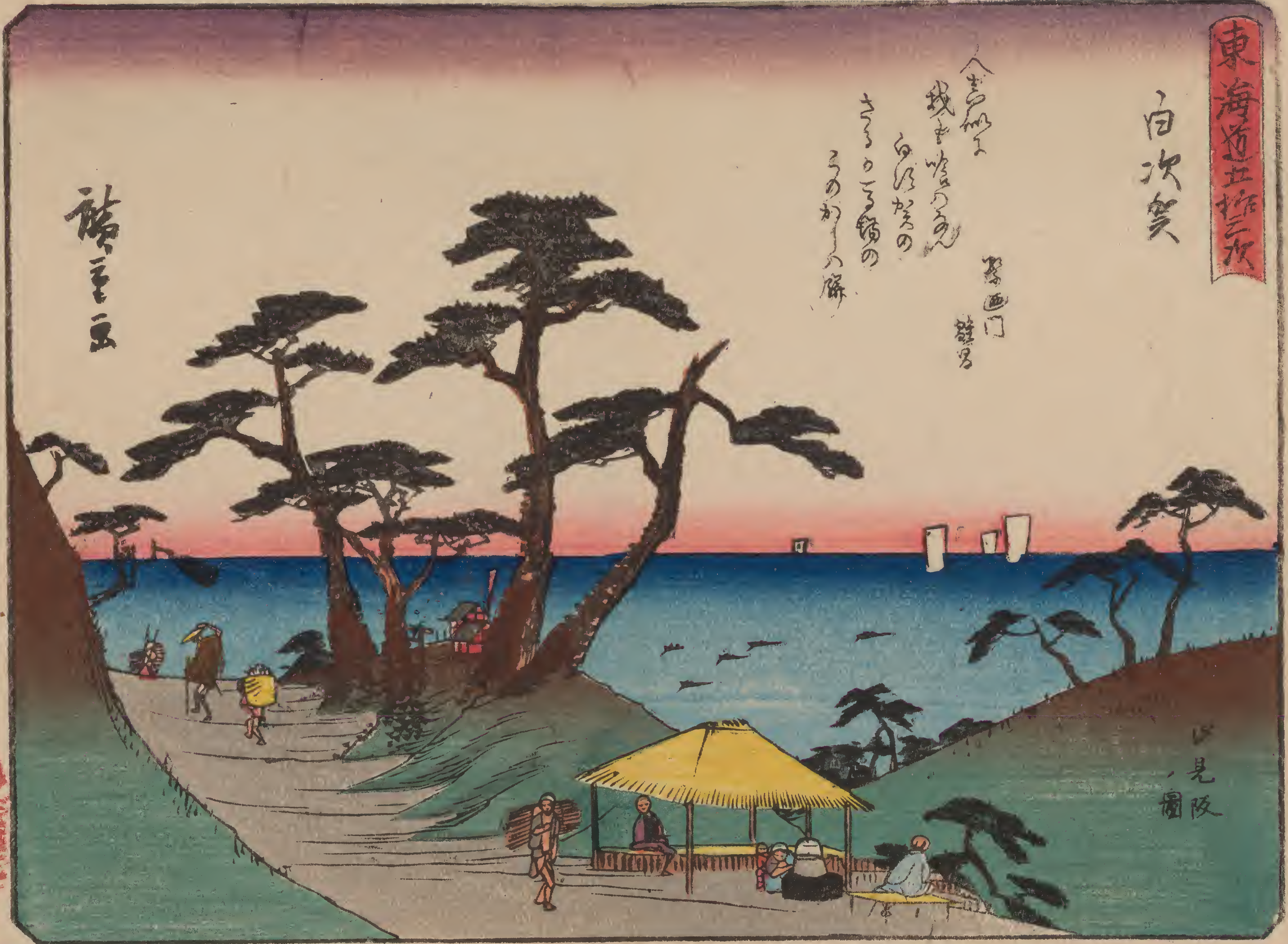

東海道五拾三次
袋井
豊林堂
節住
せんへいの
やうなる
蒲団を
きせられ
まてゝく
まての
ふくれる
袋井の
やと
廣重画

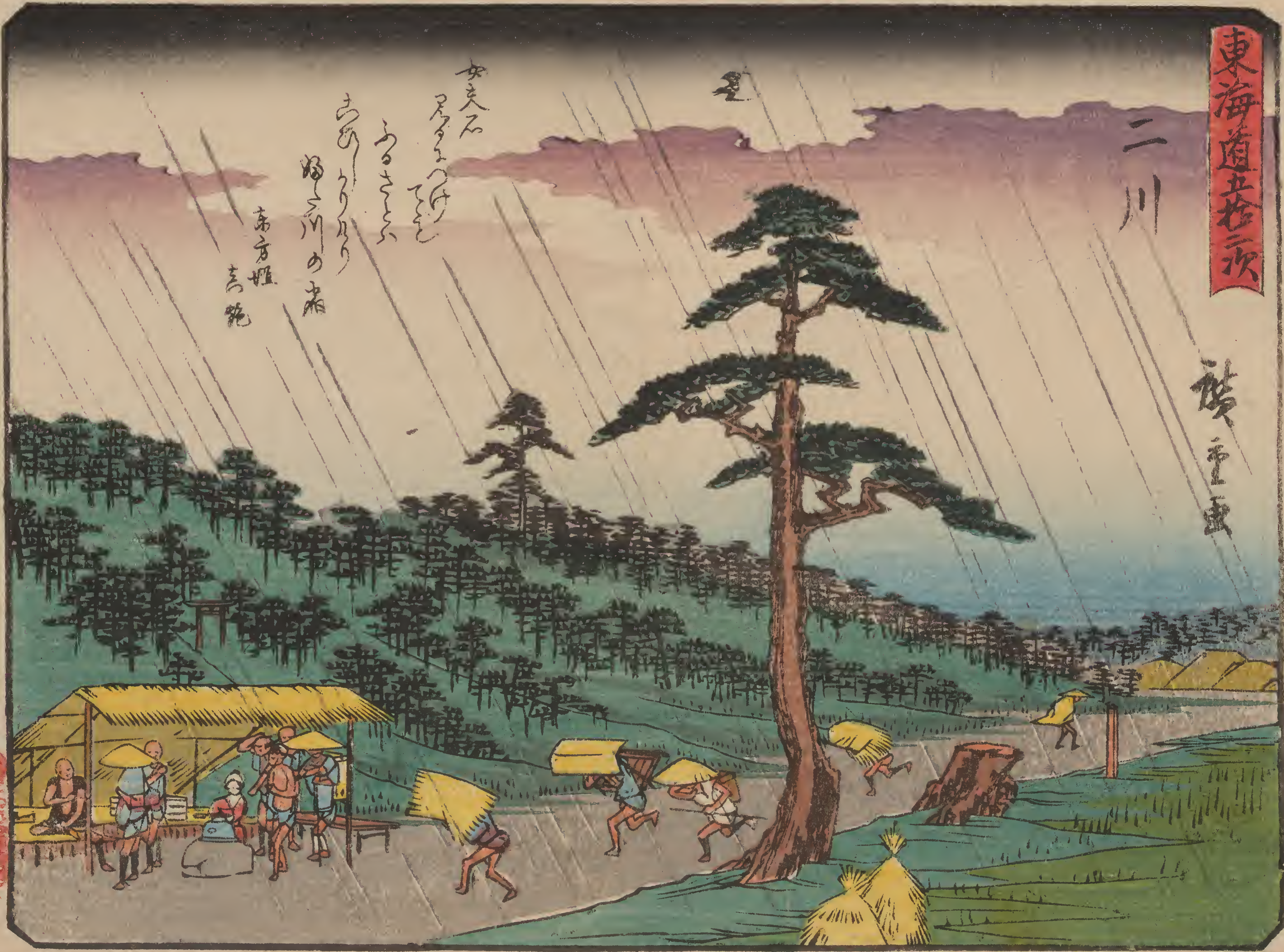

東海道五十三次
見附
天龍川舟渡し
廣重画

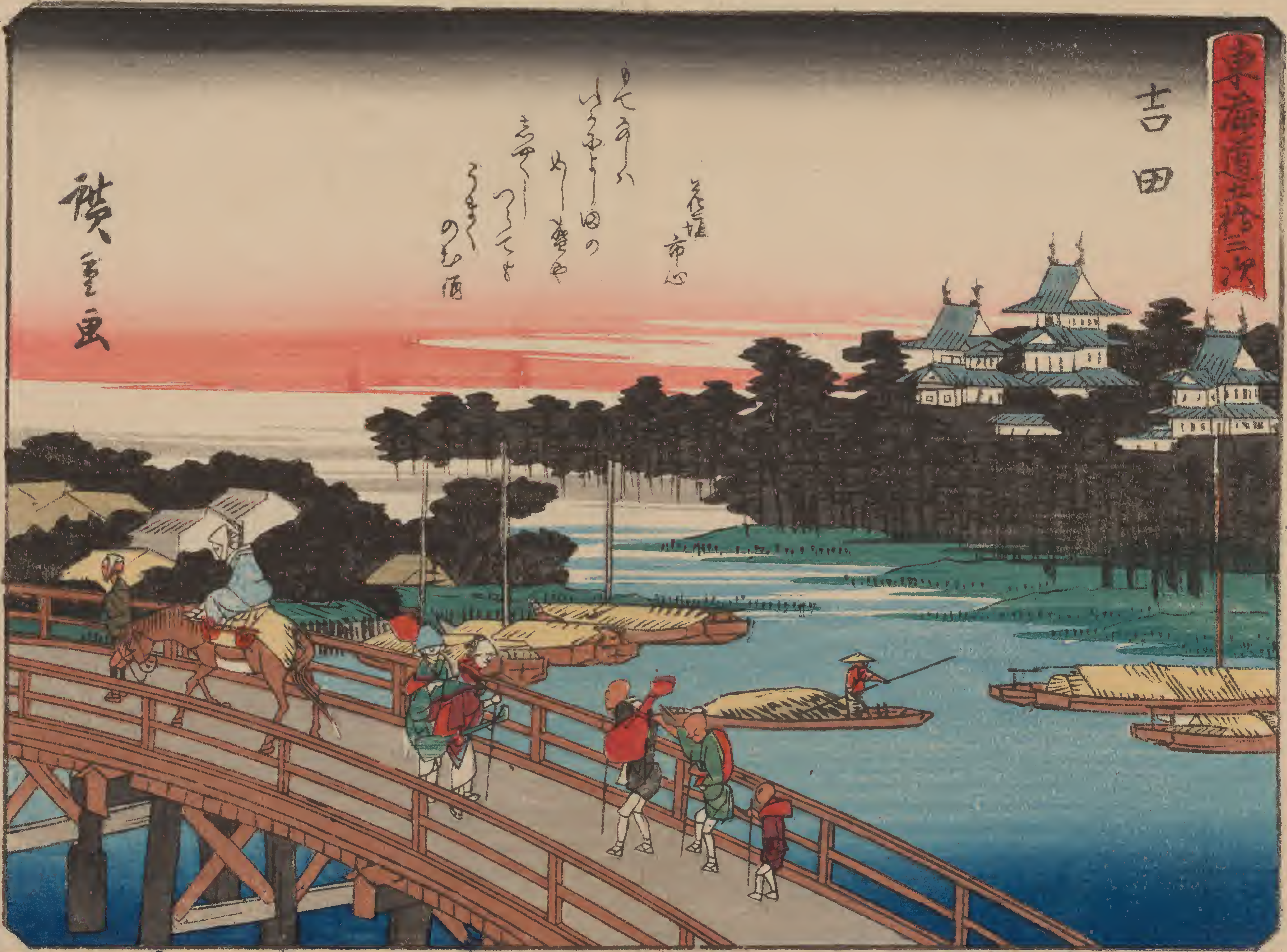

東海道五拾三次
濱松
紀廣枝
廣重画


東海道五拾三次
舞坂
今切真景
揚雲雀
落て
来る声の
舞坂を
横に
今切る
わたしふね
桃實園
鶴壽喜
廣重画


東海道五拾三次
荒井
見渡せは
春つあらしも
あらゐにて
名も
あらゐの
景も
さき波
雛雲亭
波音
廣重画

東海道五拾三次
白須賀
〽吉例よ
残を咲る君
白須賀の
さくら乃鏡の
うめかしの勝
寄画門
鏡男
広重画
汐見阪ノ図


東海道五拾三次
二川
廣重画
女夫石
[illegible]
ふるさとふ
[illegible]
姥か川の森
東方垣
真艶



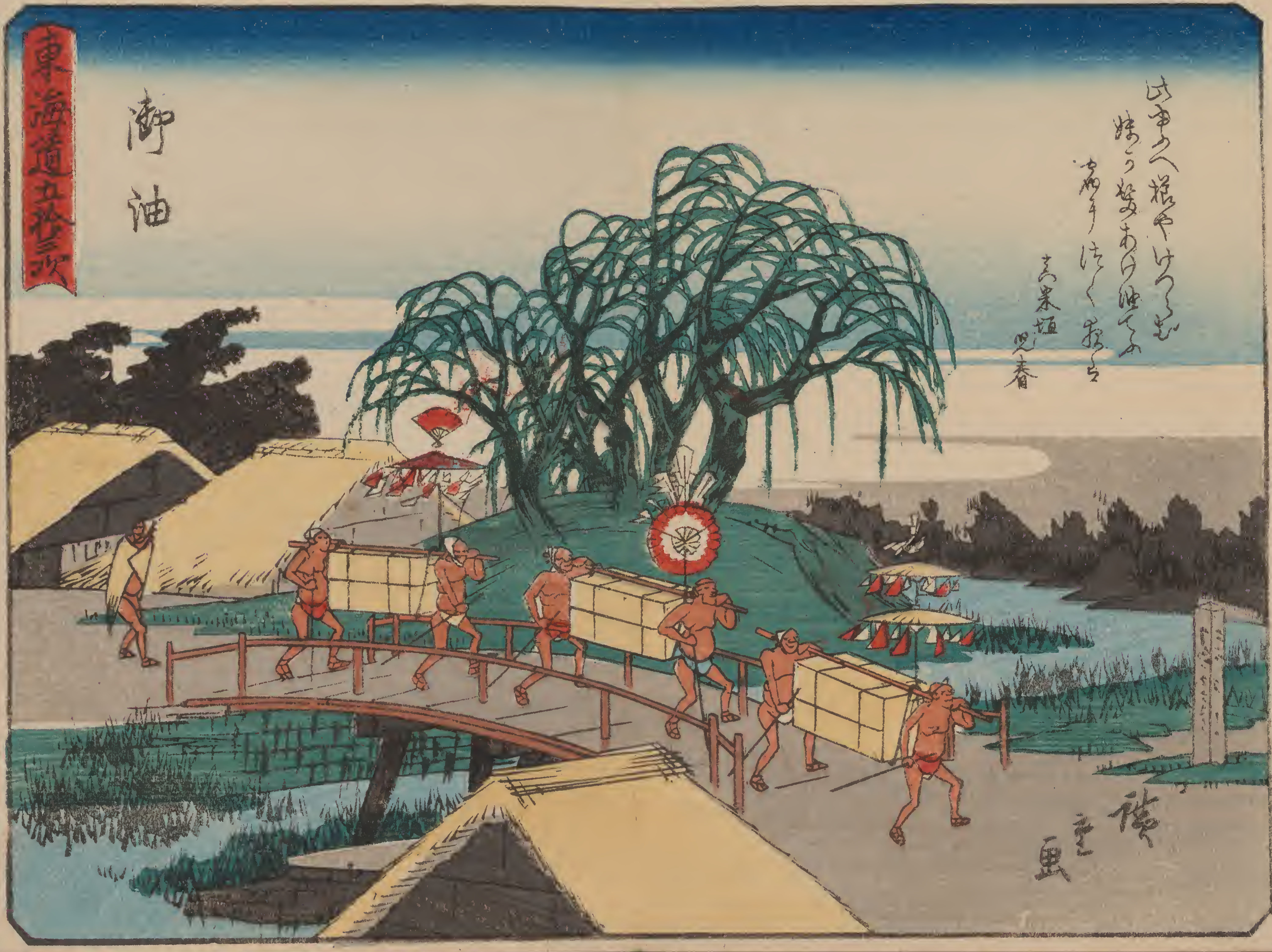
東海道五拾三次

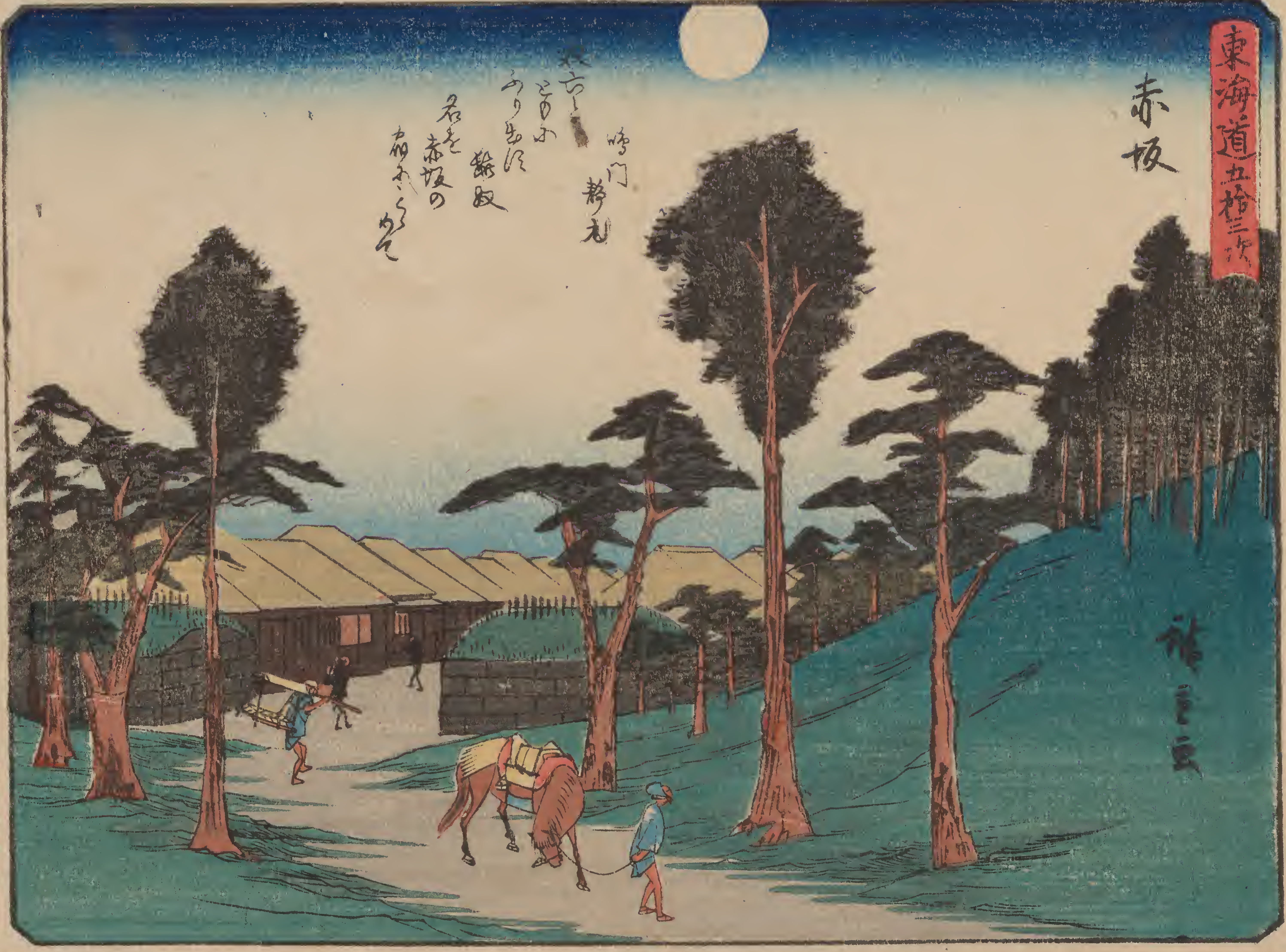
吉田

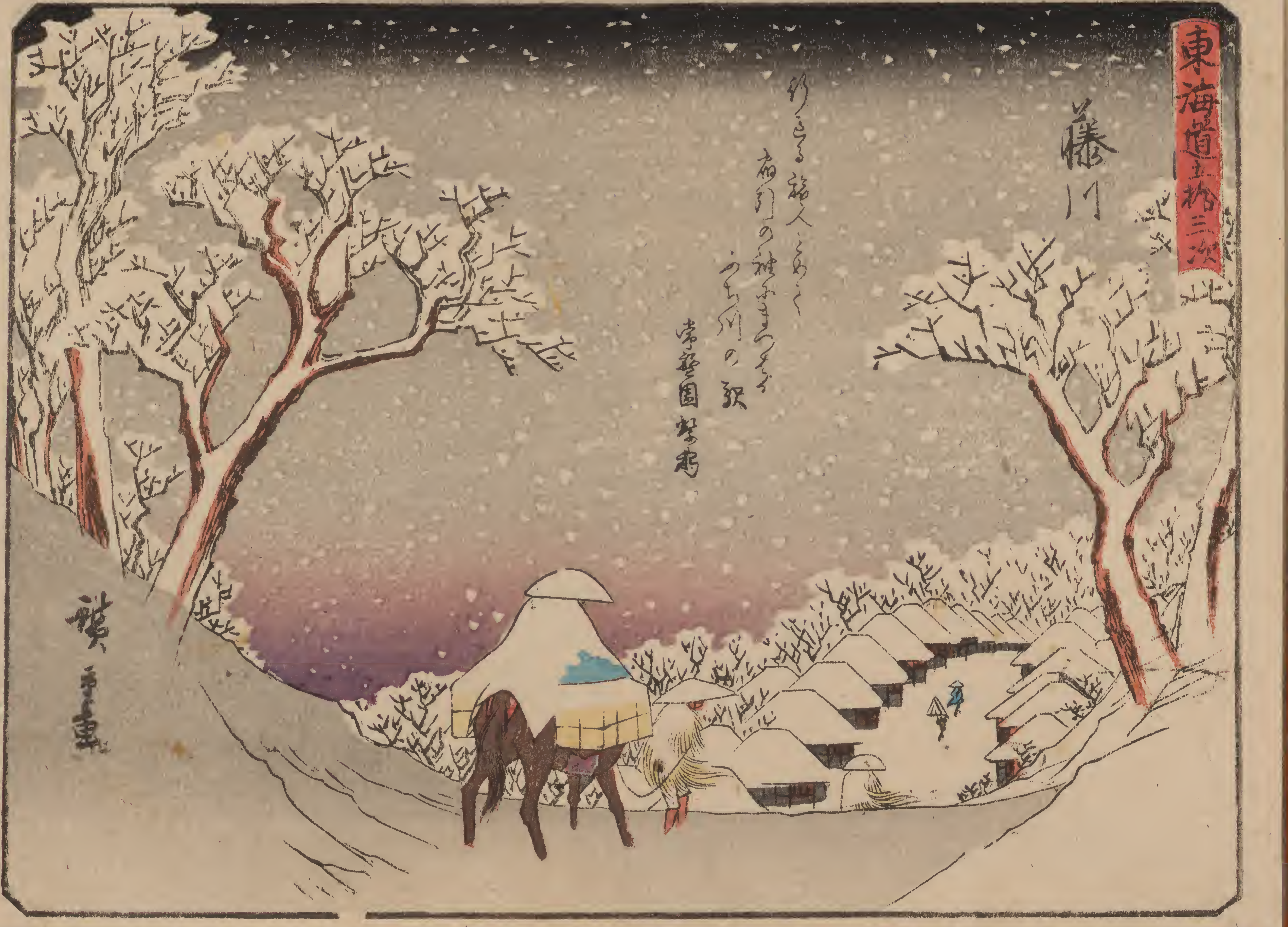
花垣市人

あそみしふ
いろよし田の
めし盛や
きやくし
つくてよ
うまく
のむ酒

廣重画


東海道五拾三次
御油
此里へ杖やけつるも
娘の姿あけ油くか
高手にく成ら
志果垣
思春
廣重画


東海道五拾三次
赤坂
嶋門 静丸
夜たゝし
とうふ
あり出れ
緋紋
名を
赤坂の
雨むらかれ
廣重画


東海道五拾三次
藤川
行かふ旅人たえぬく
藤川の橋ふまへつゝ
あら川の駅
常盤園繁寿
廣重画

東海道五拾三次

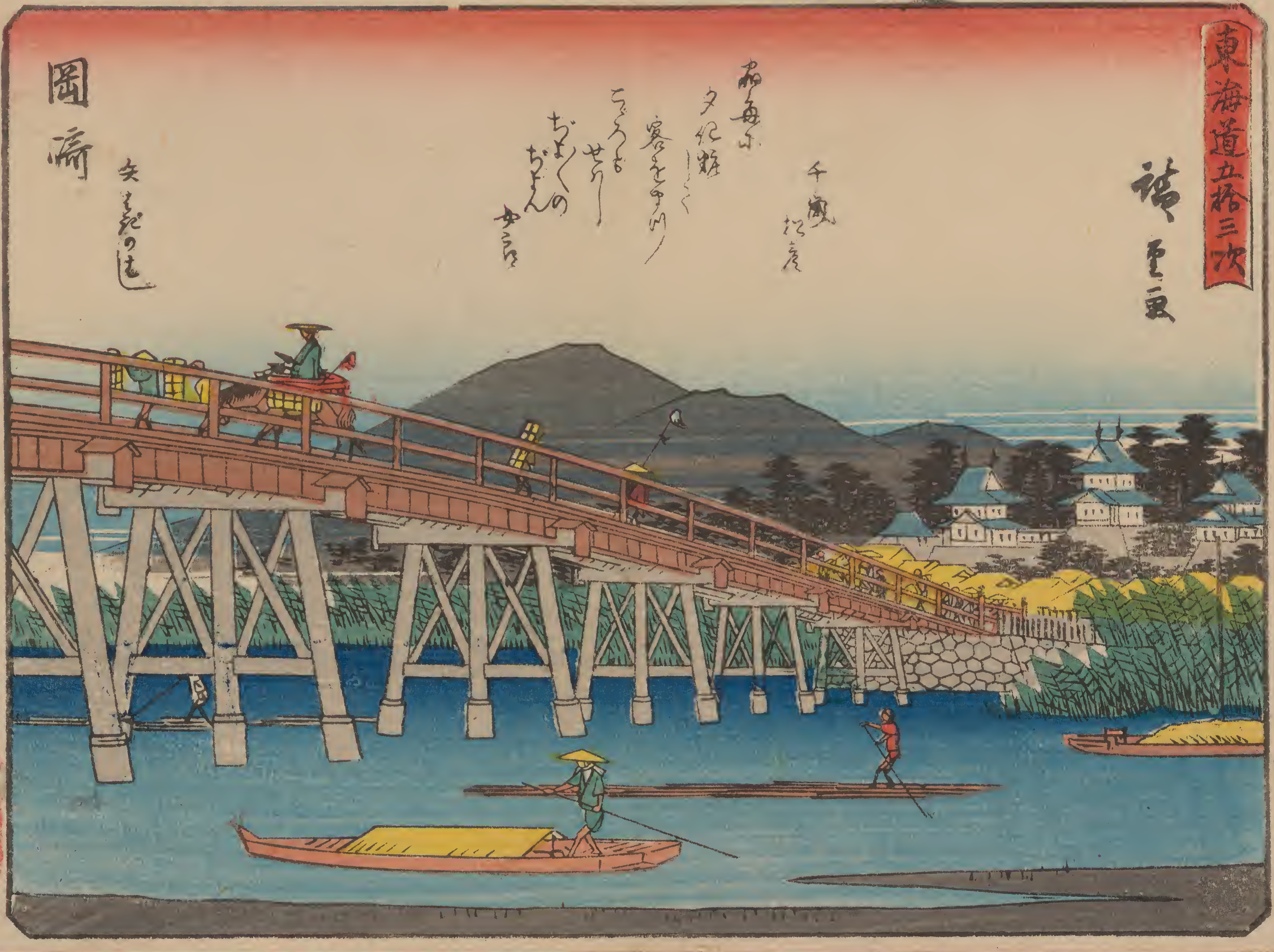
広重画

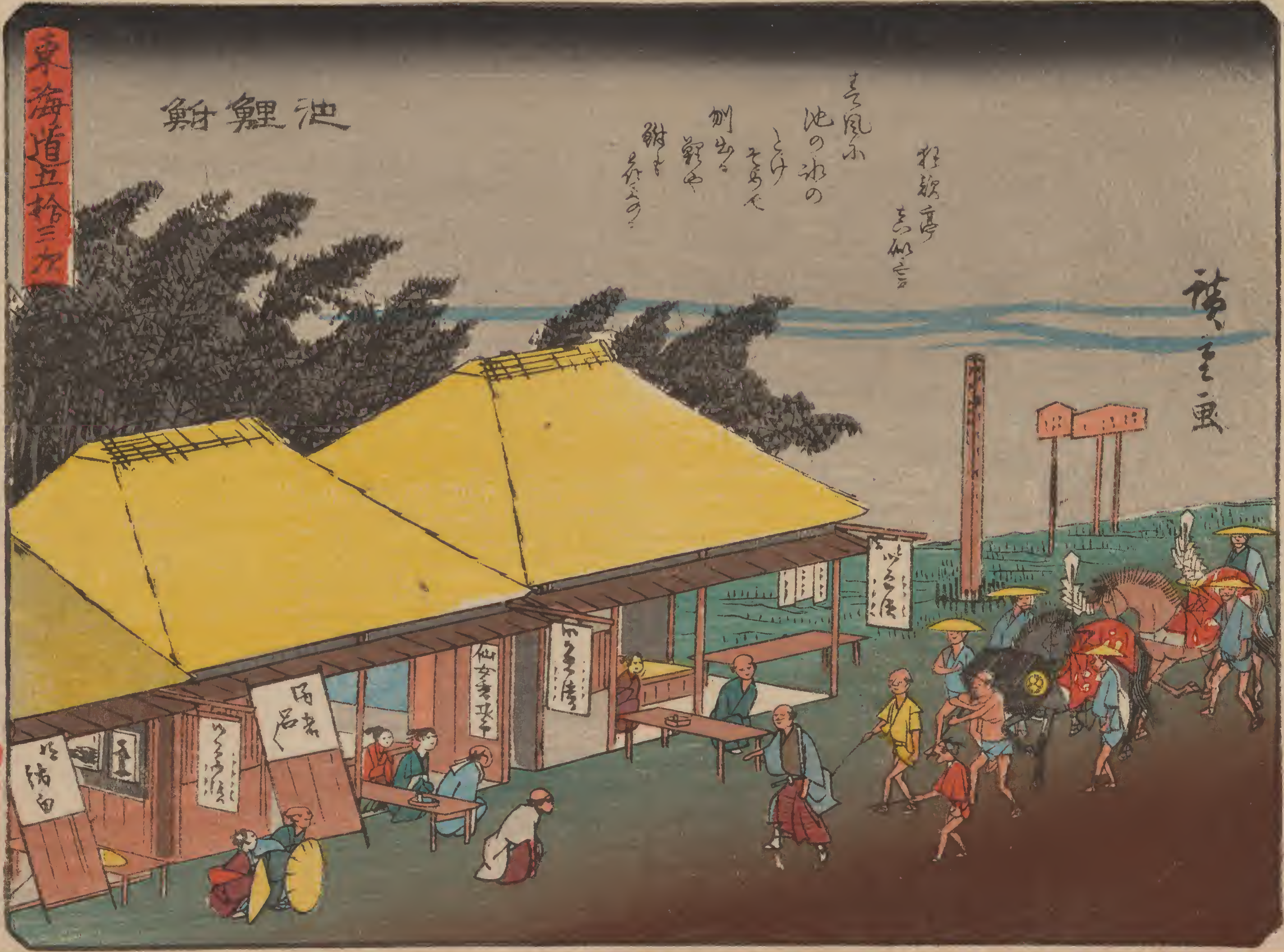
千風
松屋

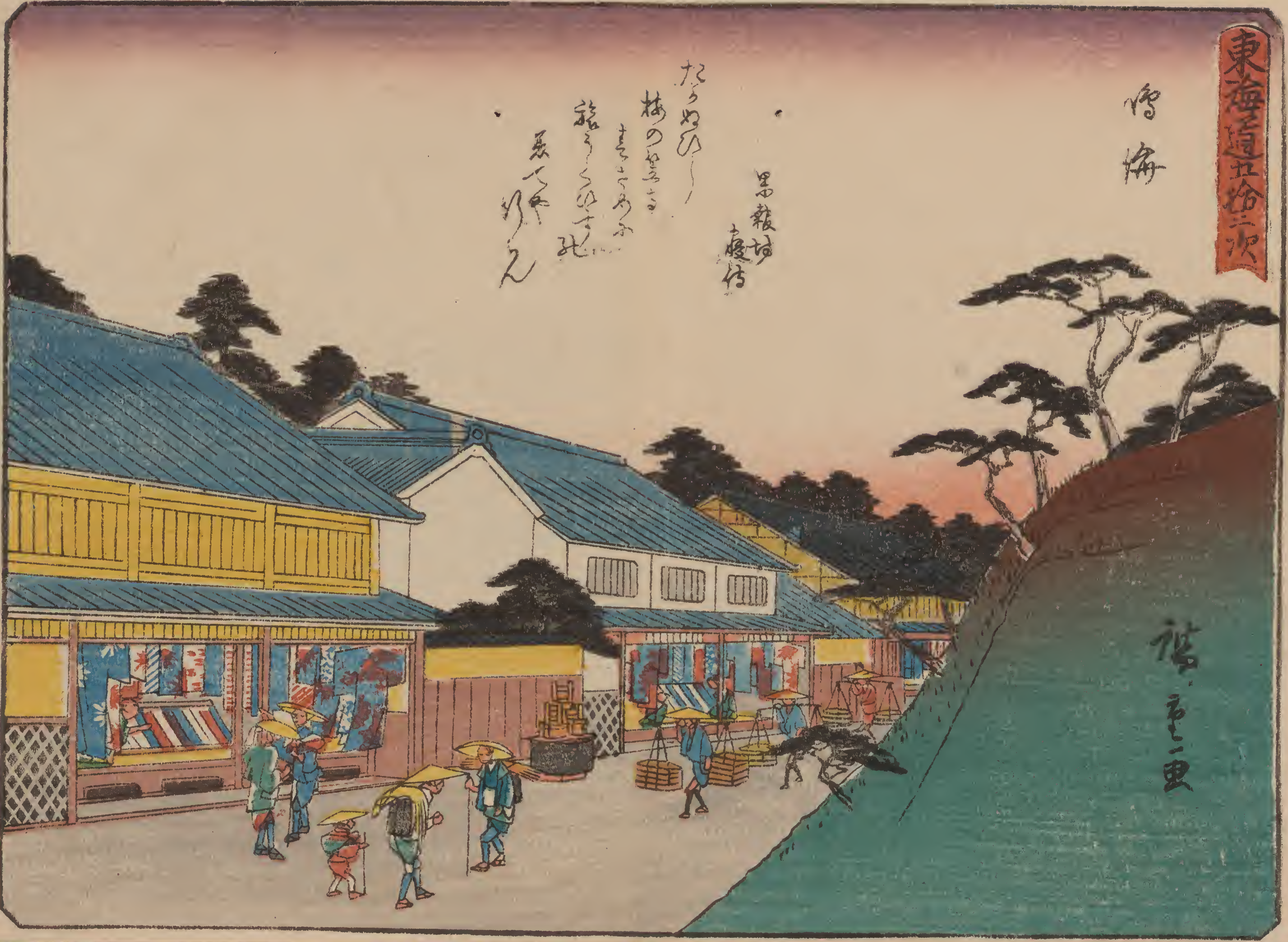
朝毎に
夕紀路
しらく
客をやす川
こゝろもせわし
ちよくの
ちよん
女弓

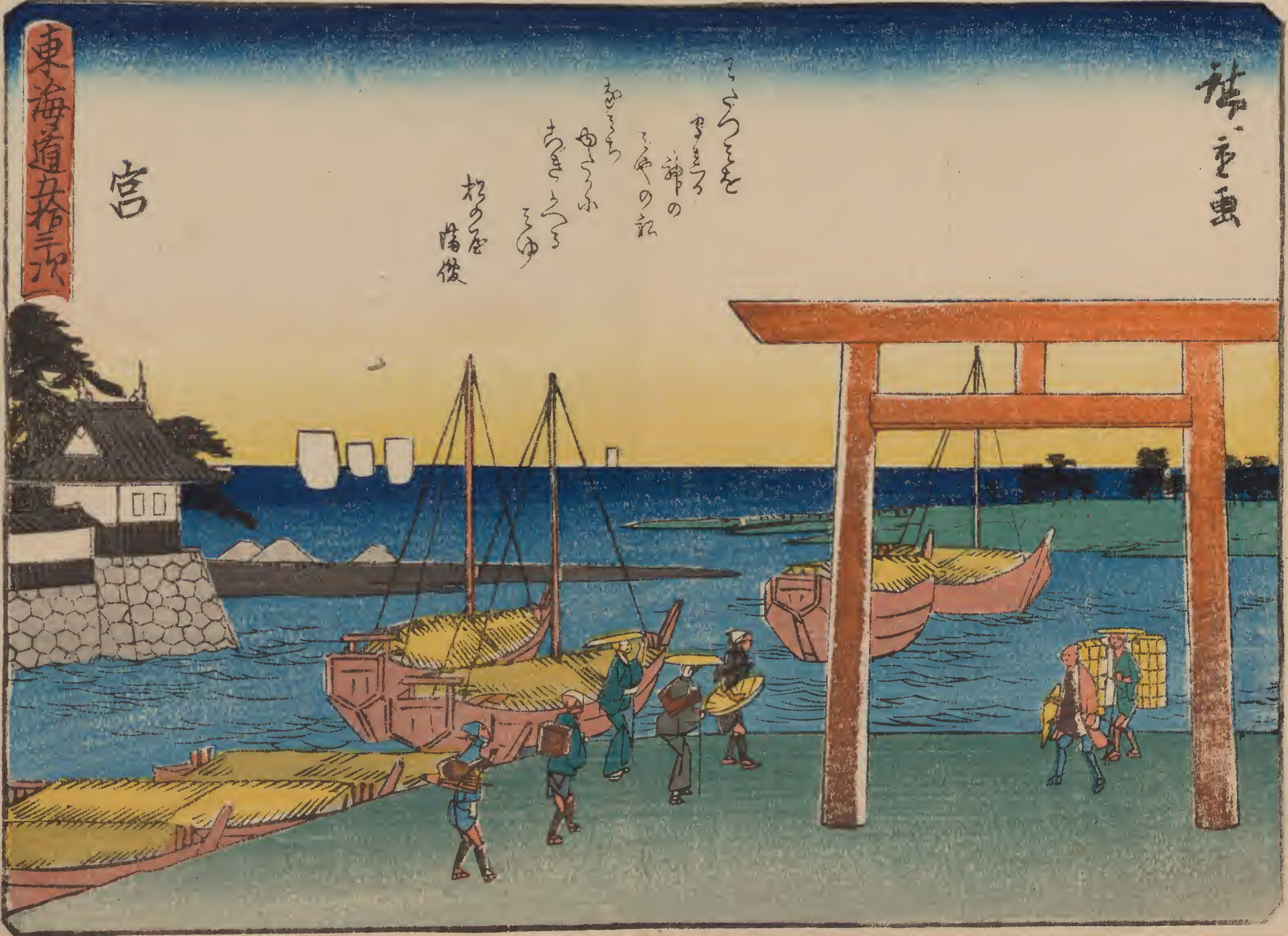
岡崎

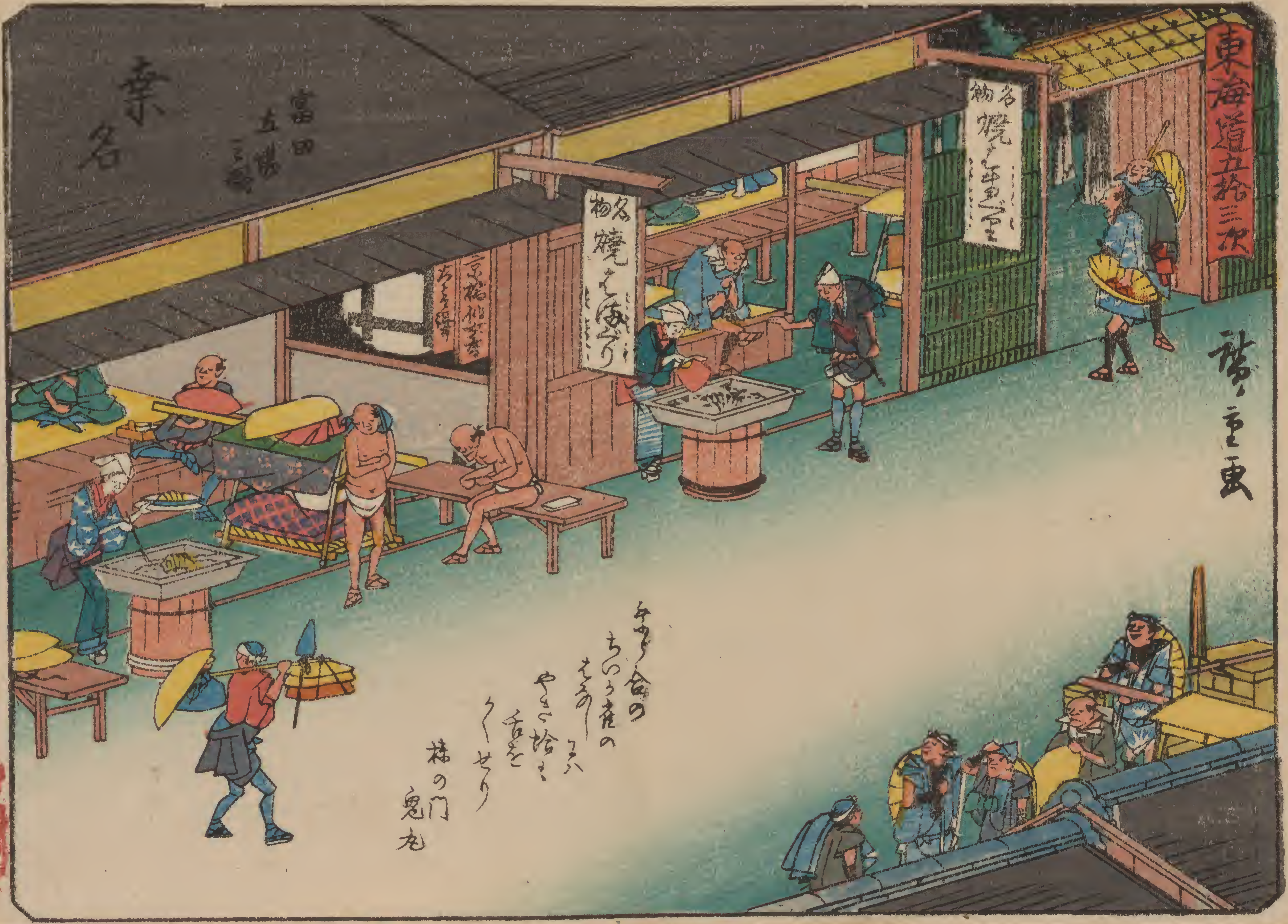
矢はぎの橋

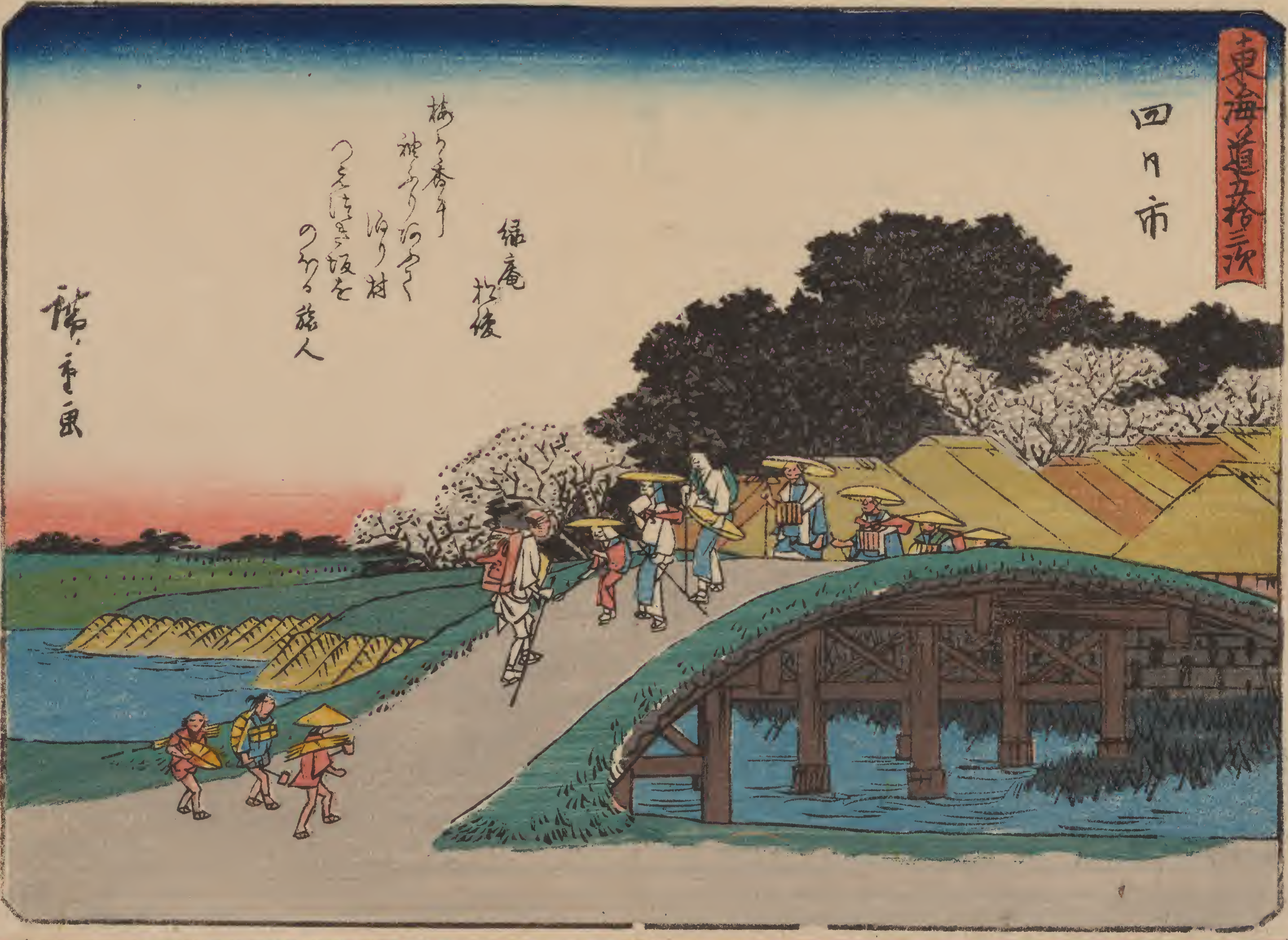


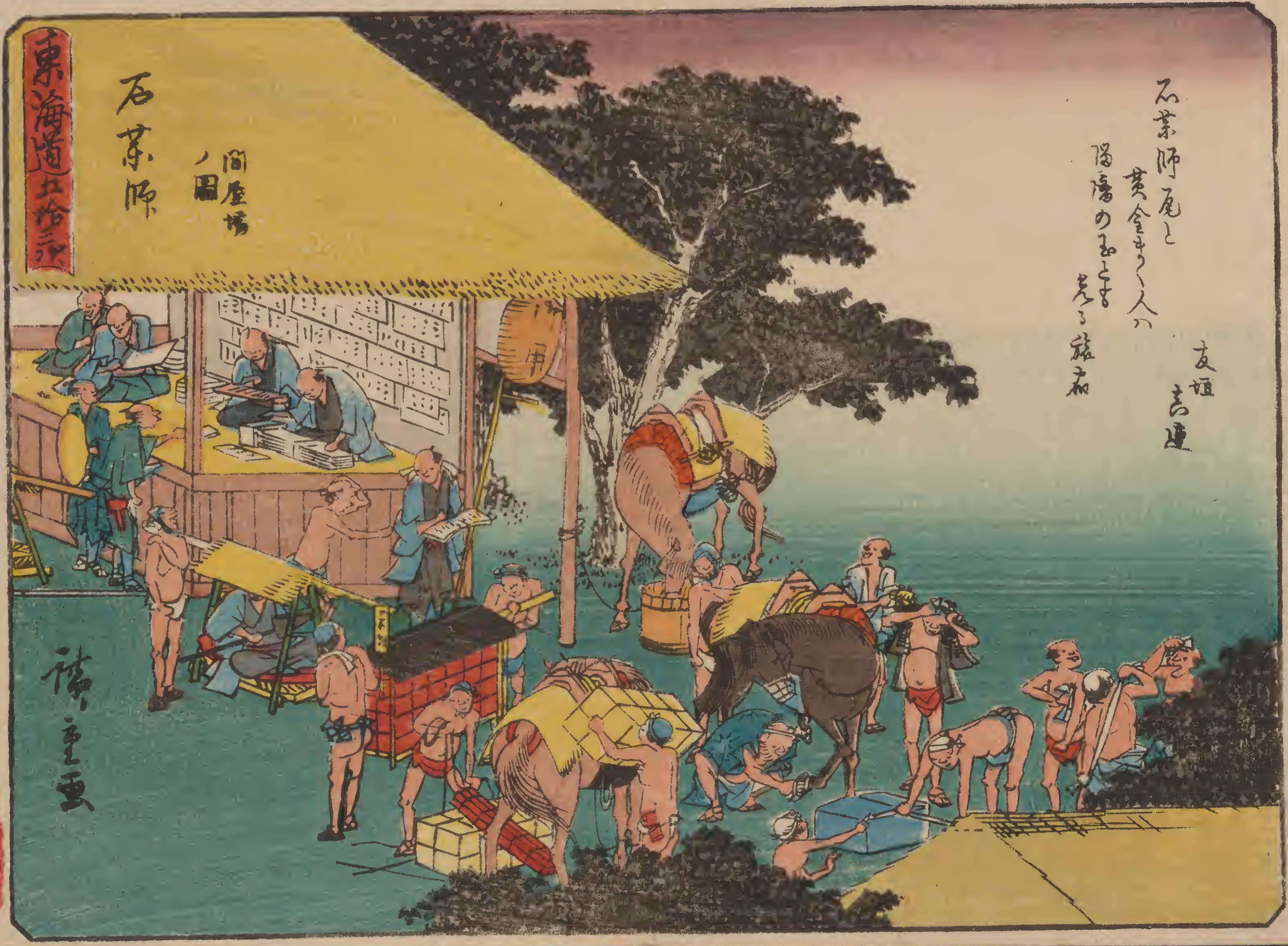

東海道五拾三次
池鯉鮒
春風に
池の氷の
とけそめて
浮出る
鯉や
鮒も
およぐ
粋狂亭
喜似言
廣重画
仙女香

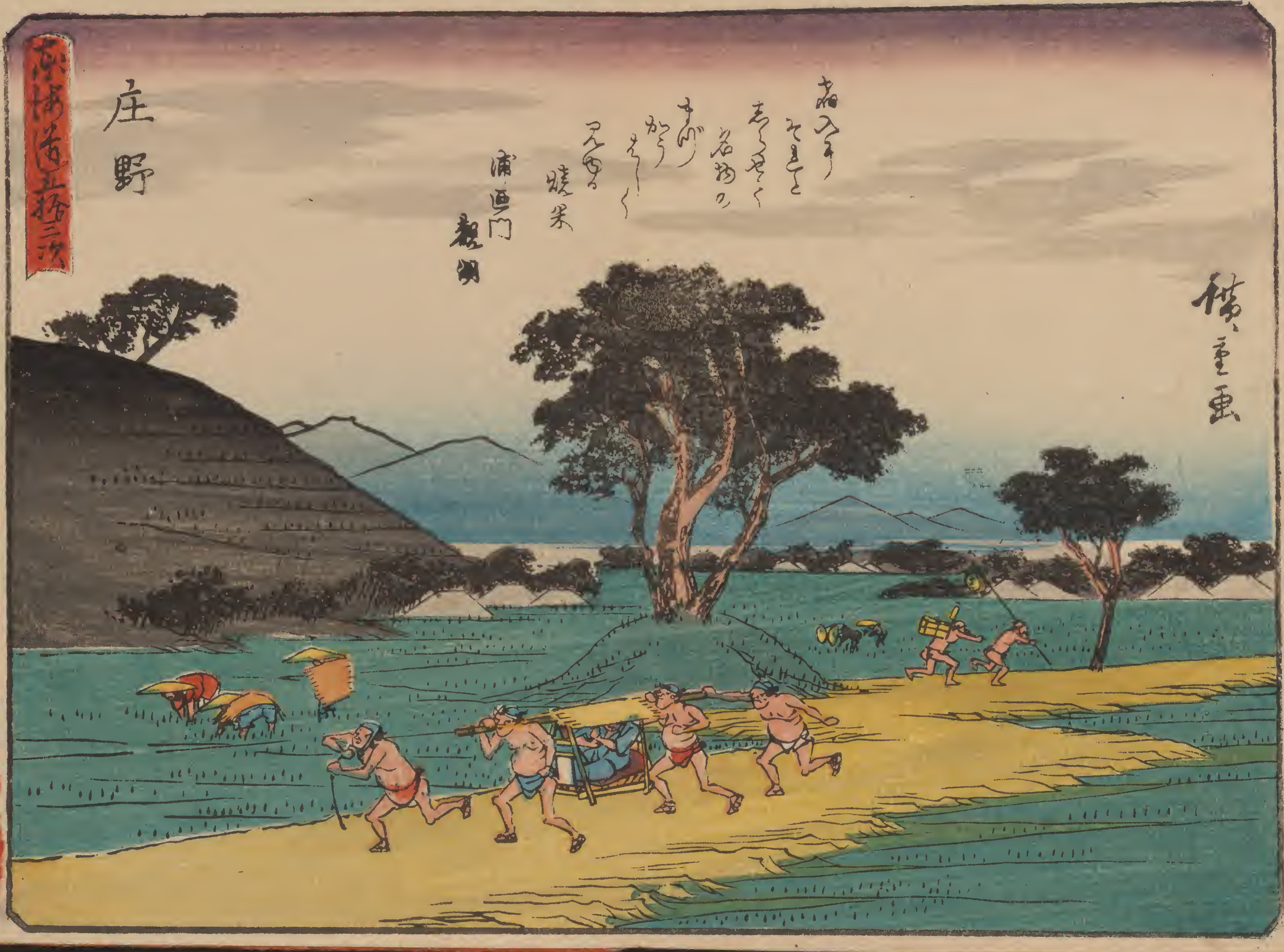
東海道五拾三次
鳴海
黒鞍垣
庭竹
たちぬひし
梅のかさねを
きさらきに
旅うくひすも
着て行らん
廣重画

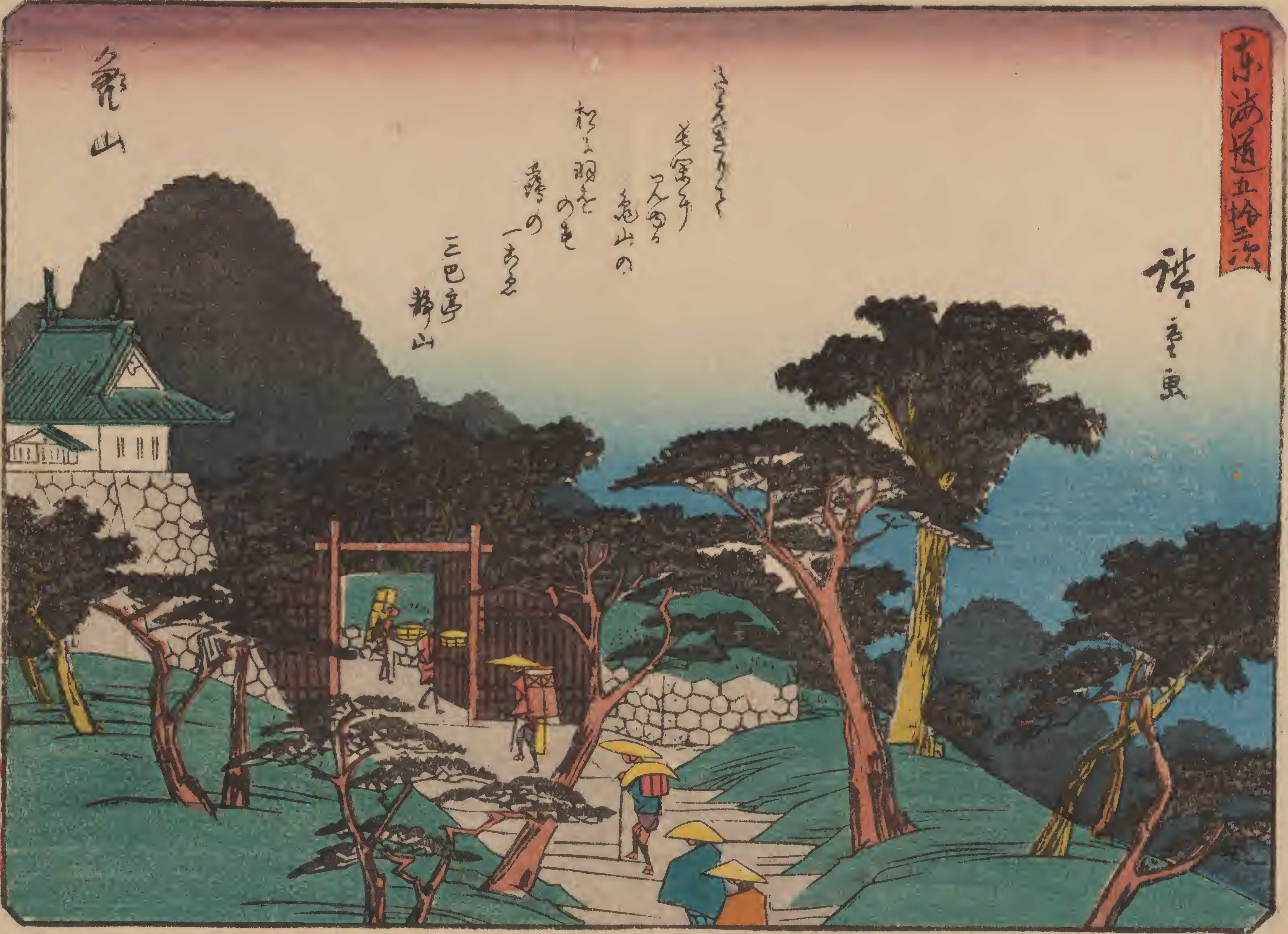

東海道五拾三次
宮
さくらをも
まもる
神の
みやの杜
あらしも
ゆふかぬ
ちぎりこそ
すゆ
松の屋晴俊
廣重画

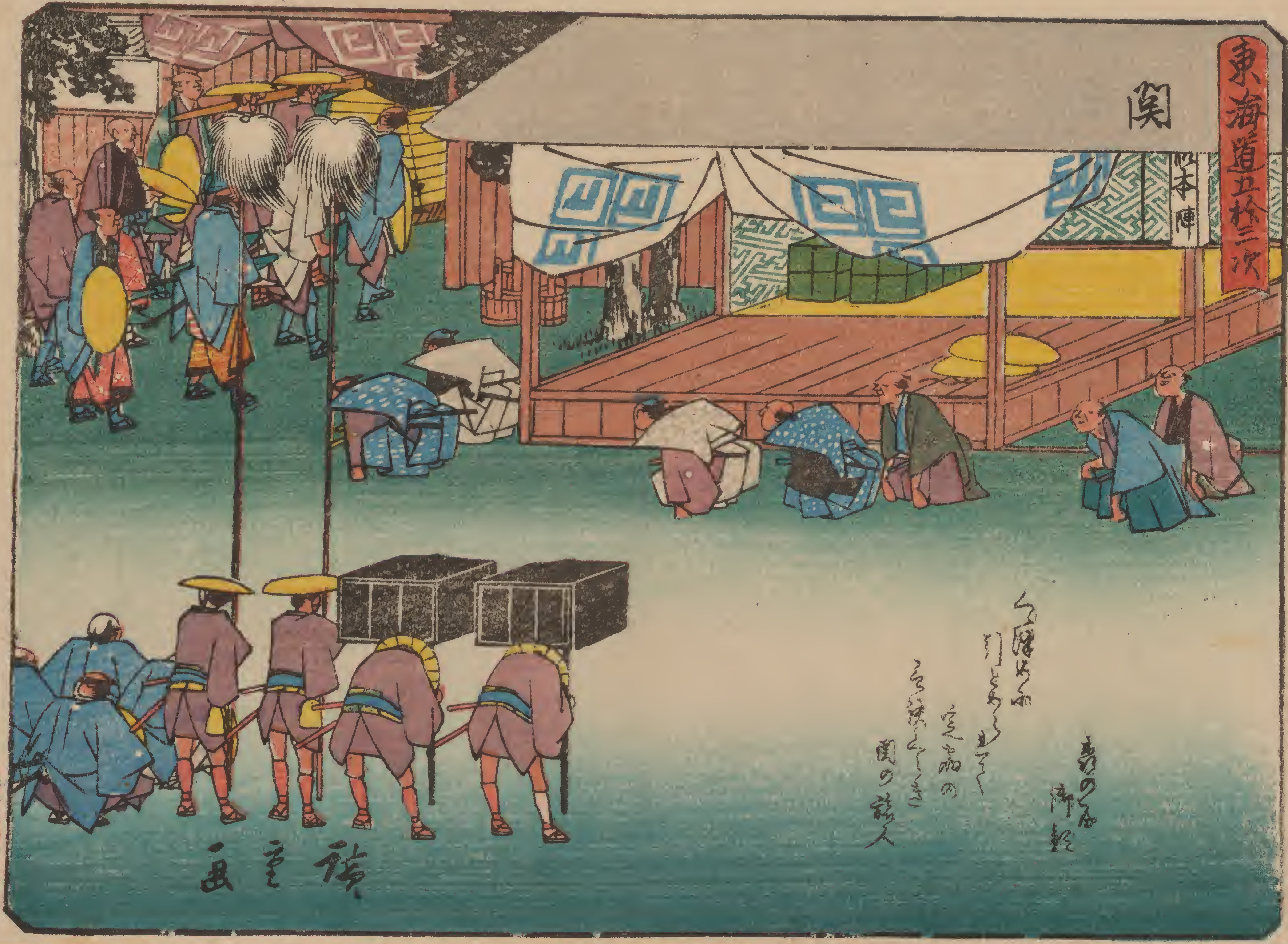

東海道五拾三次
桑名
富田立場之図
名物 焼はまぐり
名物 焼はまぐり
ふたつ合の
ちのう茸の
をかし ふ八
やき蛤き
舌をと
くせり
林の門
鬼丸
広重画

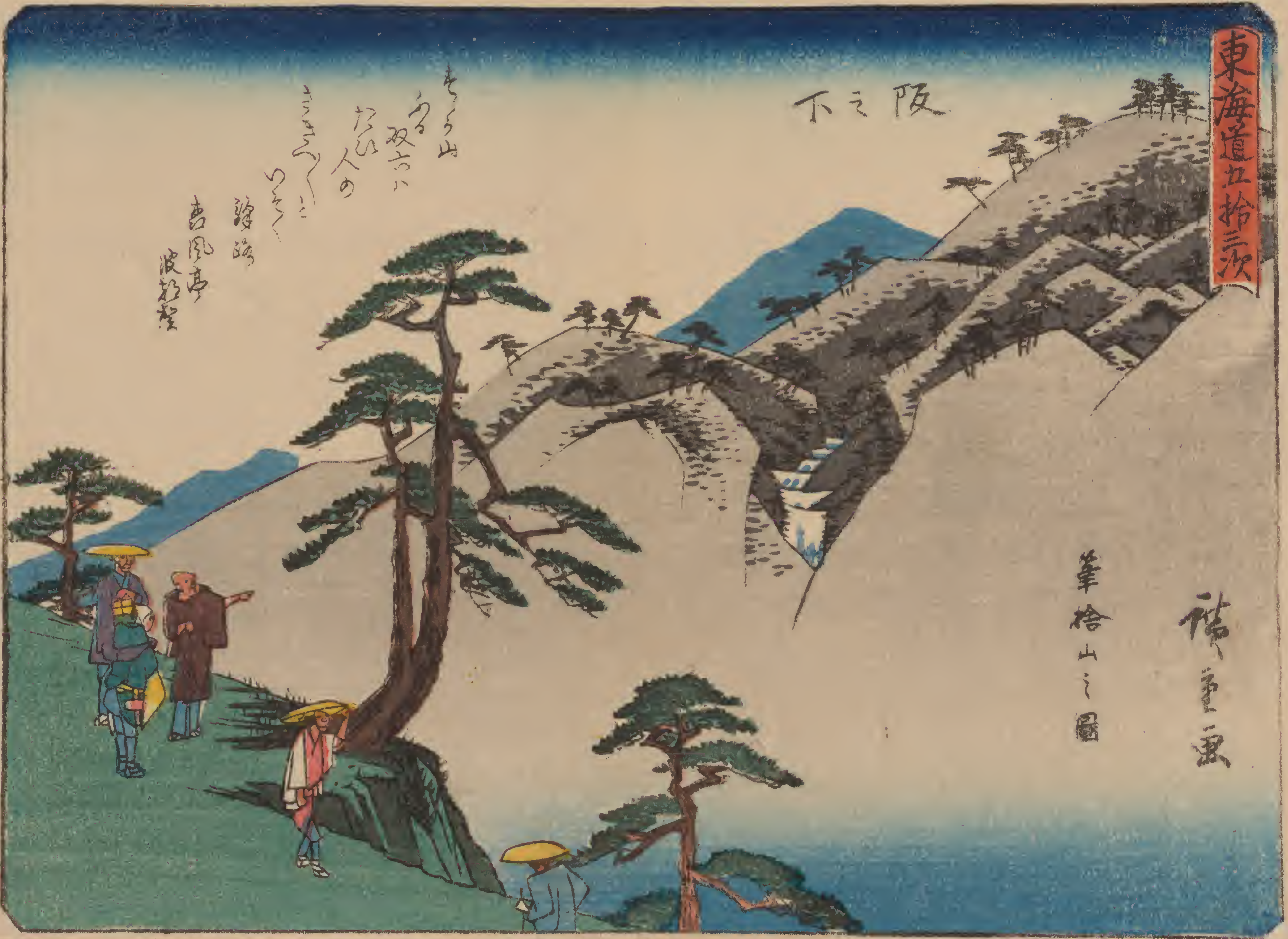

東海道五拾三次
四ッ市
緑庵松俊
梅か香に
袖ふりかはく
泊り村
つえつき坂を
のほる旅人
廣重画

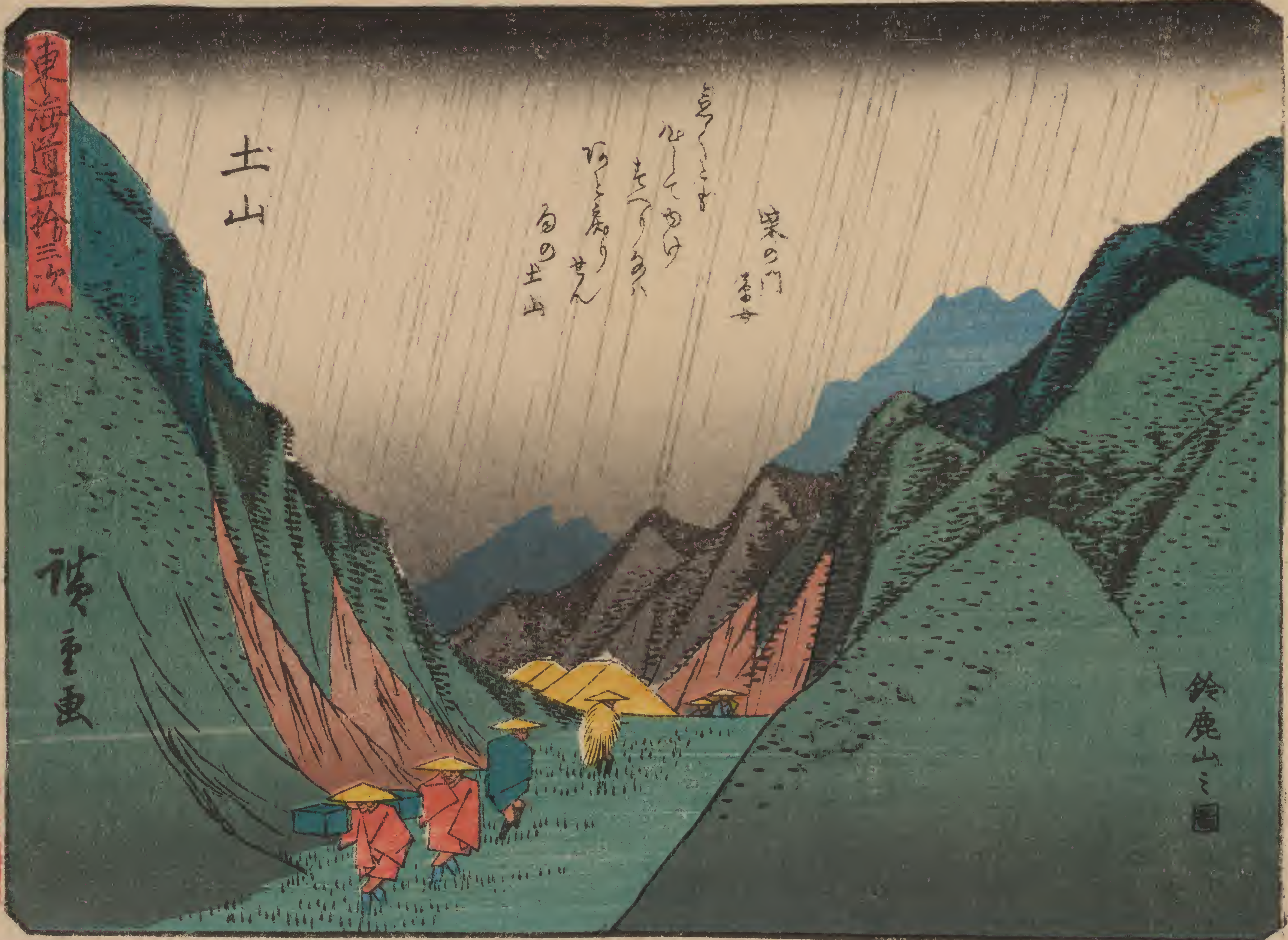

東海道五拾三次
石薬師
問屋場ノ圖
石薬師尾と
黄金まく人は
瑠璃の玉とも
光る旅宿
友垣
吉連
廣重

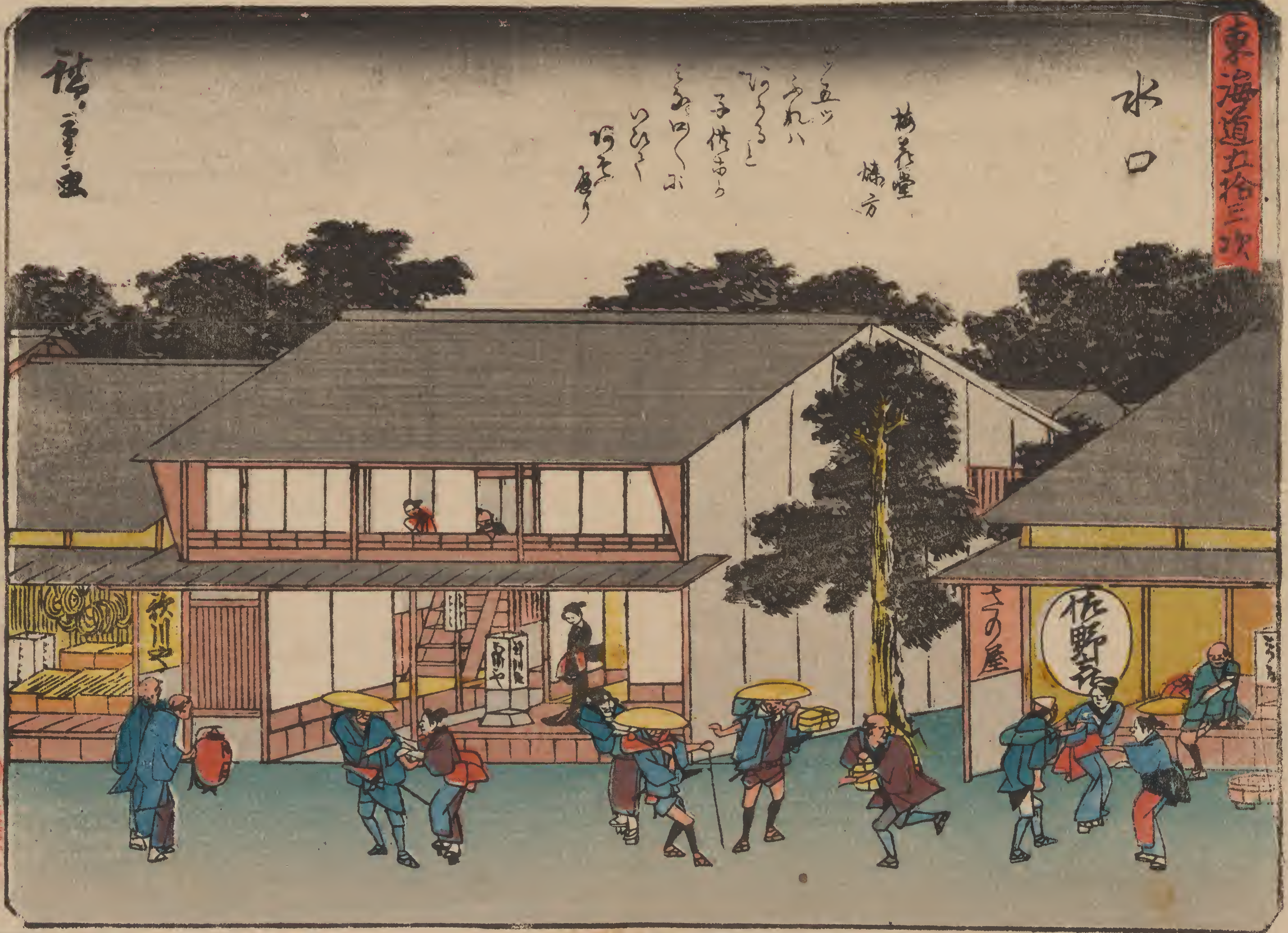

東海道五拾三次
庄野
者つかり
そまを
志ら雲く
名物の
すゞり
かう
きしく
つるゝ
焼米
浦廼門
観州
廣重画

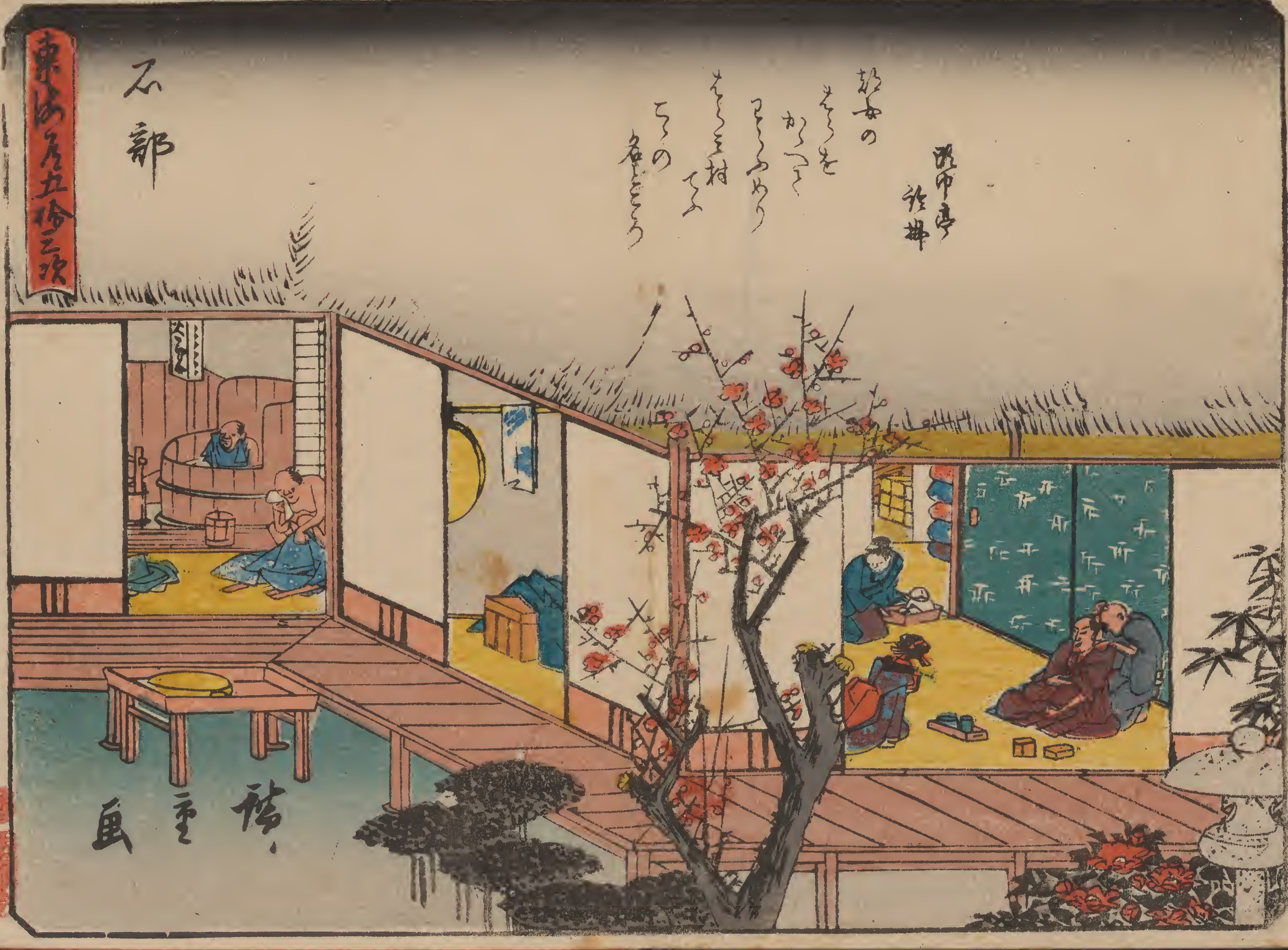

東海道五拾三次
亀山
[illegible]
亀山の
松に羽を
のせ
靏の
一こゑ
三巴亭
静山
廣重画

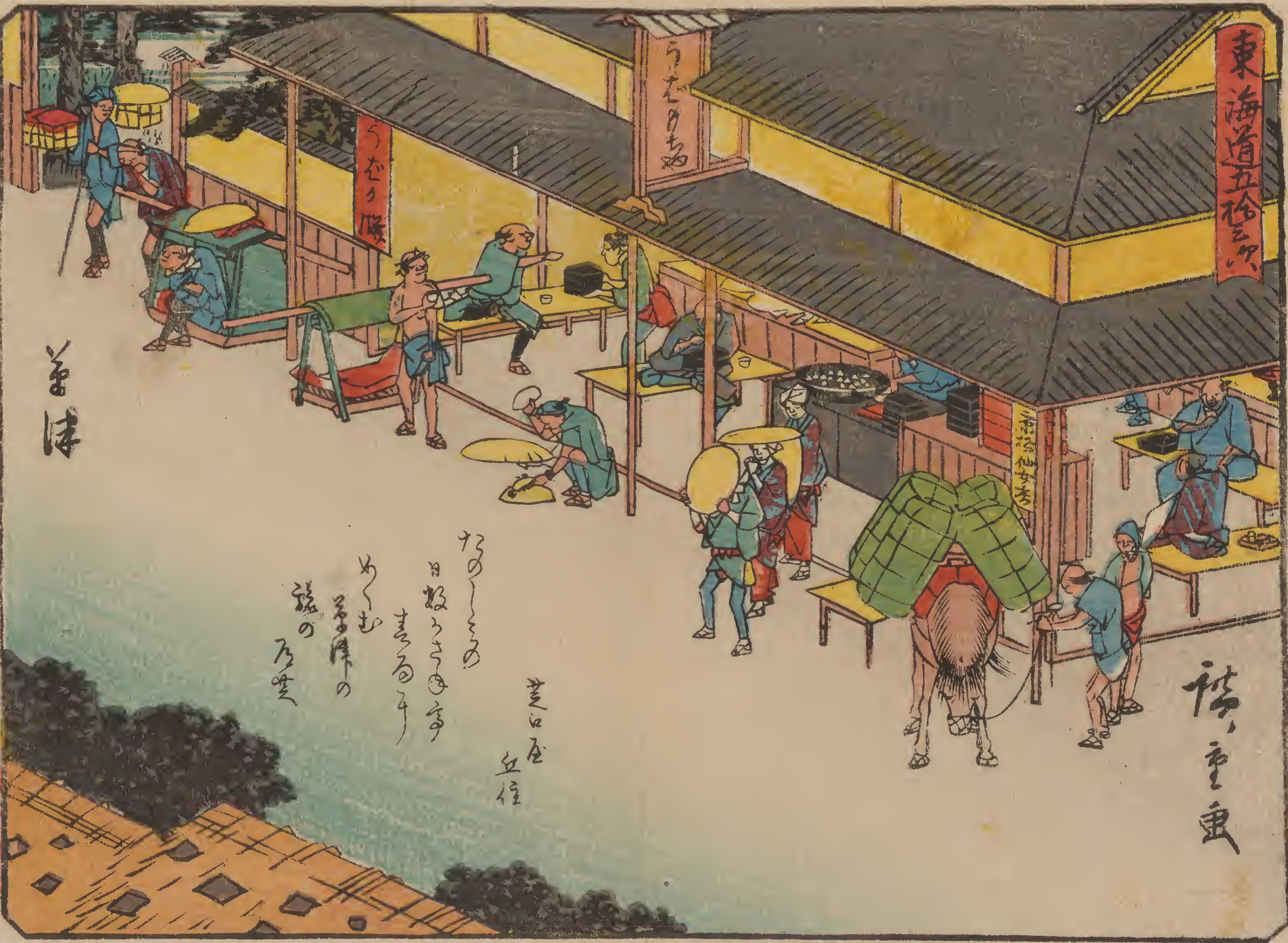

東海道五拾三次
関
御本陣
春の屋
御軽
[illegible]
引とめられて
定宿の
見送りしきき
関の旅人
廣重画

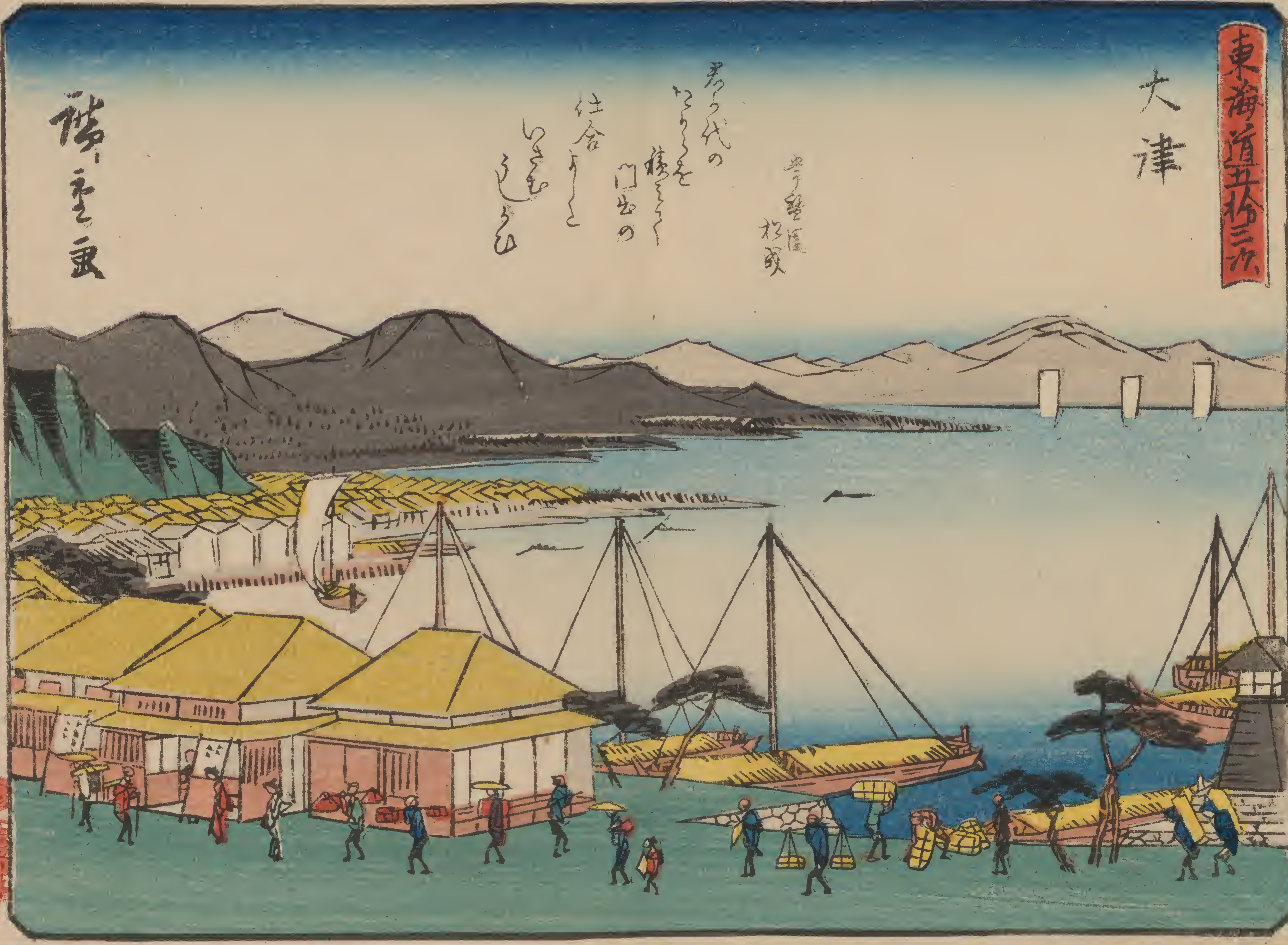

東海道五拾三次
阪之下
もゝ山
名を双六に
たひ人の
きさえふくに
いそく
諺路
春風亭
波都聖
筆捨山之圖
廣重画

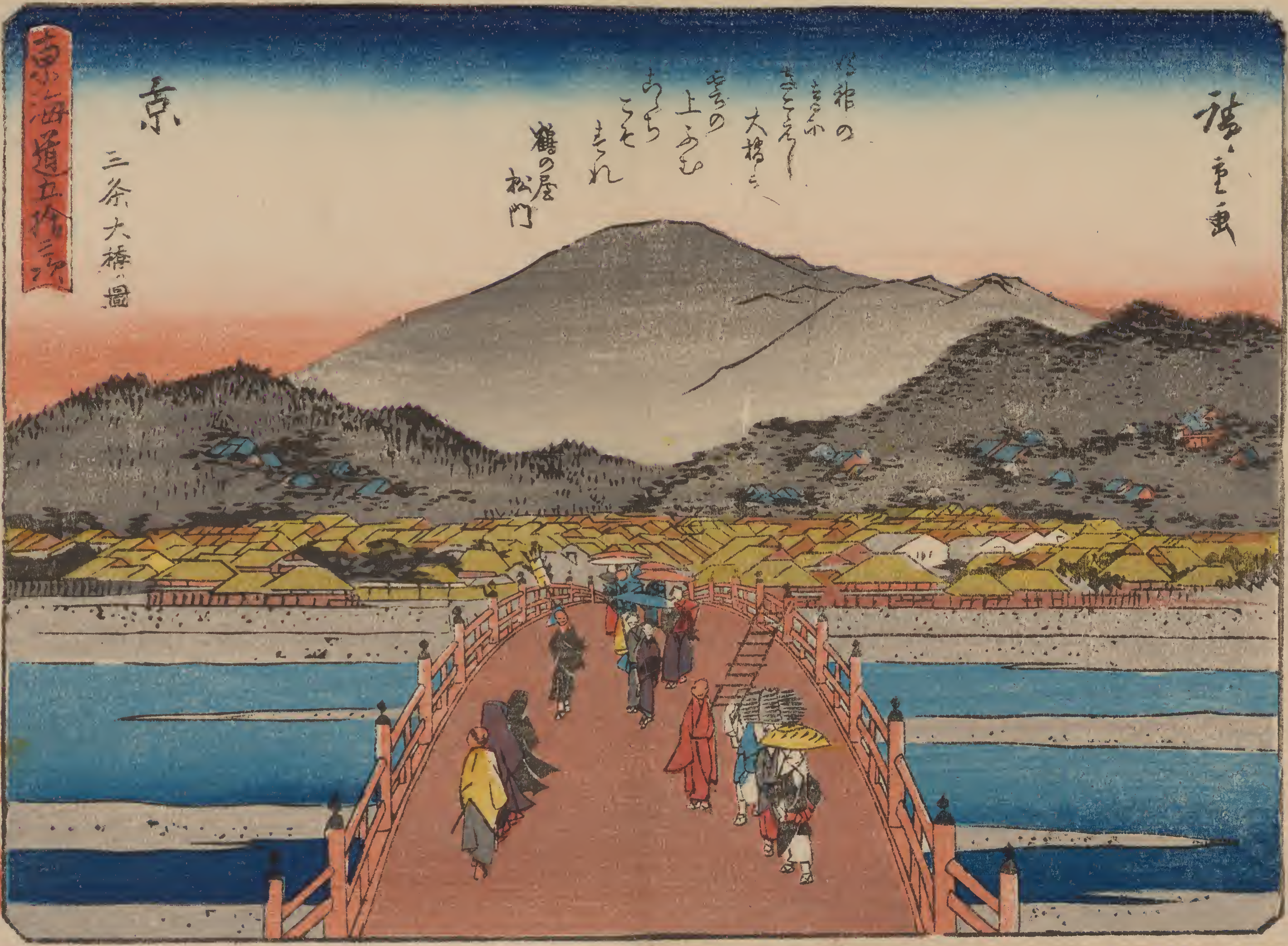

東海道五拾三次
土山
栗の門
菊女
ゑくこす
此してかけ
まつりあへ
ひと處りせん
雨の土山
廣重画
鈴鹿山之図

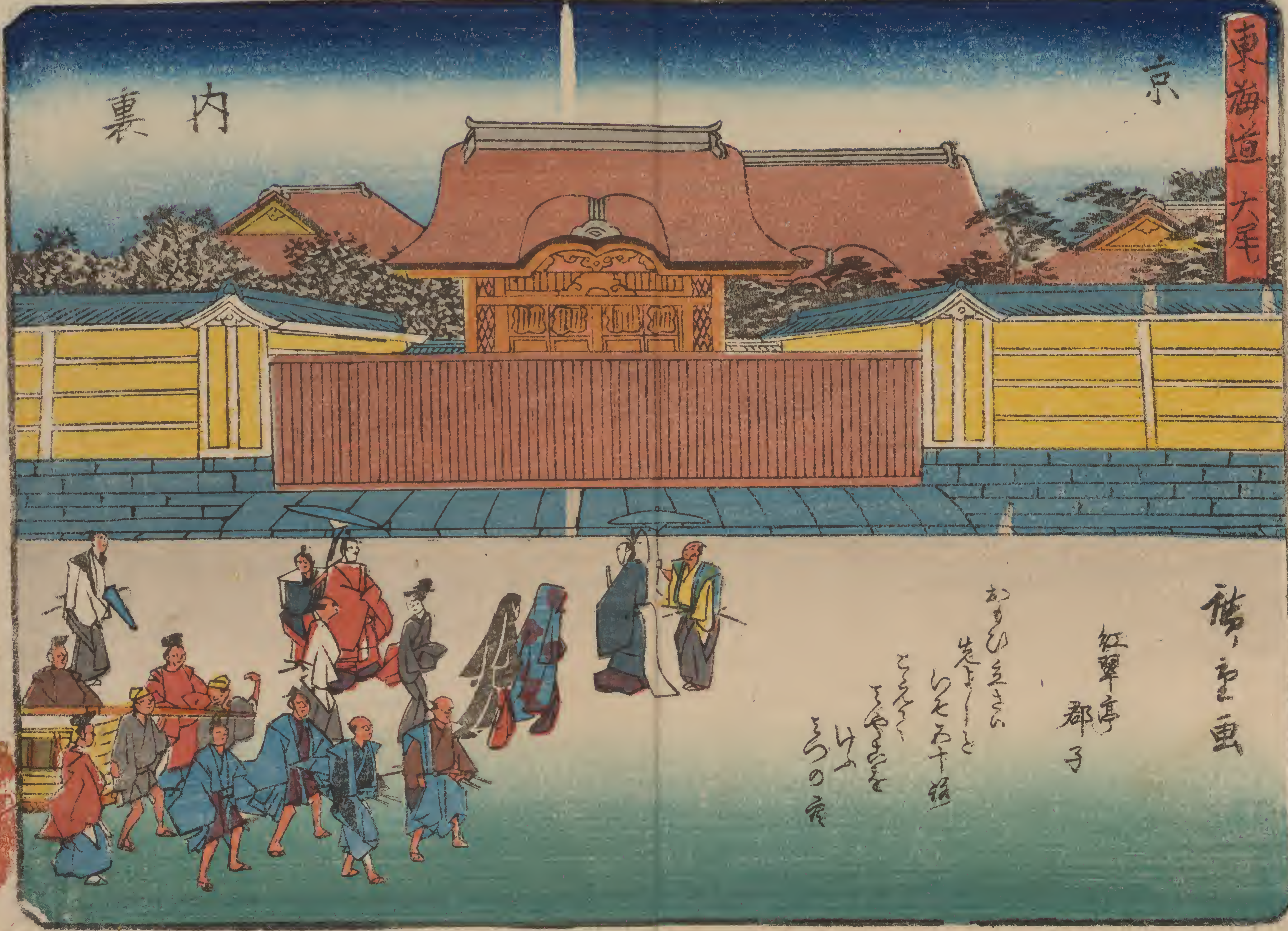

東海道五拾三次
水口
梅花堂
婦方
やツ五ツ
それハ
いつると
子供まて
みな口くせ
いひく
問屋
廣重画
萩川や
さの屋
佐野屋


東海道五拾三次
石部
路巾亭
能丹
妓女の
まくらを
かりて
ころぶらめ
そこもとは
てふ
この
名どころ
廣重画


東海道五拾三次
草津
うばがもち
うばが餅
京橋仙女香
たのしさの
日数かさねて
まるめても
草津の
鏡の
芝口屋
丘住
廣重画


東海道五拾三次
大津
君か代の
ひかりを積て
門出の
仕合よしと
いさむ旅人
杉成
廣重画


東海道五拾三次
京
三条大橋之圖
都のなかにきこえし大橋ハ雲の上ふむ心ちこそすれ
鶴の屋松門
廣重画



東海道　大尾

京

内裏

廣重画

紅翠亭
郡子

おもひ立さい
先よしと
いそぐ五十継
とゝく
とやまでを
けふ
三つの夜

五十一の年あ
三乃澤瑞
冬く半
もくはよう
松尾の翁

[illegible]路氏藏

Rare Book
754.7
.H351